

教育研究業績目録

2005.1～2005.12

1. 本業績目録は各教員より提出されたものを収録した。
2. 収録期間は2005年1月から2005年12月までに刊行(発表)されたものとした。
3. 著者(発表者)については、本学科教員に下線をつけて表示した。

岡山大学医学部保健学科教育研究業績目録編集要綱

制定 平成11年3月15日

改正 平成11年10月4日

平成11年11月24日

平成15年7月14日

1. 業績目録は、以下の分類により収録する。

- 1) 著 書 : 共著, 分担執筆, 訳書, 共訳を含む。
- 2) 論 文 等 : 論壇, 総説, 原著, 短報, 報告, 資料等。(抄録等は含まない)
- 3) 学会発表等 : 抄録が公的な雑誌に掲載されているか, 公的な抄録集が発行されているものとする。
- 4) 講 演 : 学会における特別講演, 団体からの依頼講演。(講評は除く)
- 5) そ の 他 : 学術的意義を認める新聞及び雑誌の記事等。

注) プロシーディングの取扱いについては紀要委員会で検討する。

2. 収録期間, 収録範囲

- 1) 収録期間は本誌発行の前年(1月1日~12月31日)とする。
- 2) 収録範囲は本学科に在籍中に公表したものを原則とする。

3. 業績目録記載方法

1) 著書及び論文等

著者名は全員記載する。その他は紀要執筆要領に準じる。

2) 学会発表等

発表者(全員), 題名, 発表学会, 学会年月, 発表都市名を記載する。

3) 講演

講演者, 題名, 講演集会名, 講演年月, 講演都市名を記載する。

4) その他

著書名, 題名, 掲載誌(紙)名, 発表年月日(新聞のみ), 巻・号・頁(雑誌のみ)を記載する。

1. 著 書

- ・深井喜代子：Ⅱ. 1. 実験研究. よくわかる看護研究の進め方・まとめ方, 初版 (横山美江編), 29-35, 医歯薬出版, 東京, 2005.
- ・深井喜代子：11. 見る・聞く・感じる；12. 考える. 人体の構造と機能, 改訂版 (菱沼典子, 北村 聖編), 168-199, 放送大学教育振興会, 東京, 2005.
- ・長谷川雅美, 林 優子監修, 池田敏子：第3章ウイルス性肝炎, 肝硬変. 216-242, 第8章関節リウマチ, 全身性エリテマトーデス. 533-559, 疾患と看護過程 実践ガイド, 初版, 医学芸術社, 東京, 2005.
- ・鈴木志津枝, 藤田佐和編集, 藤野文代他, 生涯にわたる自己管理の支援. 慢性期看護論, 130-139, 初版, ヌーヴェルヒロカワ, 東京, 2005.
- ・秋元典子：子宮摘出トリハビリテーション. 疾患・障害別リハビリテーションナーシング, 初版 (石鍋圭子編), 149-157, 学習研究社, 東京, 2005.
- ・秋元典子：パートⅠ理論編 周手術期看護の考え方. 成人看護学 周手術期看護論, 初版 (雄西智恵美, 秋元典子編), 3-25, ヌーヴェルヒロカワ, 東京, 2005.
- ・秋元典子：パートⅡ実践編 開頭術を受ける人の看護. 成人看護学 周手術期看護論, 初版 (雄西智恵美, 秋元典子編), 232-241, ヌーヴェルヒロカワ, 東京, 2005.
- ・秋元典子：パートⅢ事例編 術後排尿障害をきたした子宮がん患者の看護. 成人看護学 周手術期看護論, 初版 (雄西智恵美, 秋元典子編), 337-342, ヌーヴェルヒロカワ, 東京, 2005.
- ・西田真寿美：終末期介護. わかりやすい介護技術演習, 初版 (介護技術全書編集委員会編), 160-168, ミネルヴァ書房, 京都, 2005.
- ・森本美智子：第7章 日帰り手術を受ける人の看護. 成人看護学 周手術期看護論, 初版 (雄西智恵美, 秋元典子編), 320-330, ヌーヴェルヒロカワ, 東京, 2005.
- ・森本美智子：事例編 意識下での手術を経験する不安の強い患者の術中看護. 成人看護学 周手術期看護論, 初版 (雄西智恵美, 秋元典子編), 356-360, ヌーヴェルヒロカワ, 東京, 2005.
- ・森本美智子：第3部 セルフマネジメントを目指す看護の実際－慢性呼吸不全とともに生きるセルフマネジメント支援－. ナーシング・グラフィカ25 成人看護学, 初版 (安酸史子, 鈴木純恵, 吉田澄恵編), 127-141, メディカ出版, 東京, 2005.
- ・国定美香, 山岡喜美子, 三浦美子, 宇野真智子, 住居広士, 安藤宙子, 樋口美智子, 濱田洋数, 井上 力, 加藤登美子, 日高正己, 斎藤圭介, 笠原幸子, 棚田裕二, 曳木久美, 松本百合美, 森 恵子, 富岡美佳, 原田由美子, 谷口泰司, 徳山ちえみ：第8章 医療と介護福祉. シリーズ・基礎からの社会福祉⑤介護福祉概論, 初版 (国定美香編), 122-132, ミネルバ書房, 京都, 2005.
- ・森 恵子：開腹術を受ける人の看護. 周手術期看護論, 初版 (雄西智恵美, 秋元典子編), 265-276, ヌーヴェルヒロカワ, 東京, 2005.
- ・犬飼昌子：第1章 循環器疾患 うつ血性心不全. 12-25, 第2章 呼吸器疾患 肺結核. 108-123, 第9章 感染症 インフルエンザ. 562-572, 疾患と看護過程 実践ガイド, 初版 (長谷川雅美, 林 優子監修), 医学芸術社, 東京, 2005.
- ・渡邊久美：第9章 感染症 MRSA 感染症. 疾患と看護過程 実践ガイド, 初版 (長谷川雅美, 林 優子監修), 573-586, 医学芸術社, 東京, 2005.
- ・岸井勇雄, 無藤 隆, 柴崎正行 (監修), 内山 源 (編), 三井淳蔵, 中川八重, 神谷かつ江, 住田 実, 中山明子, 小野清美, 小松 歩, 村田 務：精神保健. 初版, 135-157, 同文書院, 東京, 2005.
- ・小田 慈：予防ワクチン接種向上のために. 43-49, 母子保健の立場から感染症を考える これからの母子保健を考える会編, 財団法人母子衛生会, 東京, 2005. 3.
- ・小田 慈：第4章 遺伝病に対する新しい治療法 4. 骨髄移植, 臍帯血移植, 119-123, 先端医療シリーズ34, 小児科の新しい流れ, 編集主幹 柳澤正義, 衛藤義勝, 五十嵐隆, 先端医療技術研究所, 東京, 2005. 6.

- ・小田 慈：清野佳紀編集 小児科学テキスト，南江堂，東京，2005. 6.
- ・小田 慈：第3章 小児保健. 31-56, 小児科学テキスト，編集 清野佳紀，小田 慈，南江堂，東京，2005. 6.
- ・小田 慈，寺田喜平，萬木 章：予防接種普及活動マニュアル. 財団法人 予防接種リサーチセンター，東京，2005. 3.
- ・安齋三枝子，松本多津子，長尾厚子，野村佳代，丸岡洋子，森本徳江，福田和明：第4章 小児領域での事例展開. 看護過程基本と事例展開，初版（鎌田美智子編），138-168，日総研出版，広島，2005.

- ・神田 晃，谷原真一，亀田高志編：健康教育・健康管理のレシピ. 南山堂，東京，2005.
- ・横山美江（編著）：よくわかる看護研究の進め方・まとめ方. 初版，医歯薬出版，東京，2005.
- ・横山美江：第4章 日障害をもった子と家族の支援. すぐに役立つ双子・三つ子の保健指導 BOOK，初版（加藤則子編），144-149，診断と治療社出版，東京，2005.
- ・住吉和子：糖尿病とともに生きるマネジメント支援. セルフマネジメント，初版（安酸史子編），94-104，メディカ出版，大阪，2005.

- ・加藤博和：ハイパーサーミア（温熱療法）. 新・医用放射線技術実験 臨床編，初版（田中 仁，齋藤 勲，山本千秋，山田勝彦編），433-439，共立出版，東京，2005.
- ・Yamaoka K, Mitsunobu F, Hanamoto K, Kataoka T, Tanizaki Y and Sugita K: Effects of radon and thermal therapy on osteoarthritis. High levels of natural radiation and radon areas -Radiation dose and health effects-, 249-250, Elsevier, Amsterdam, 2005.
- ・山岡聖典：環境と健康を科学する－放射線の不思議な生体作用－. 初版，健康新聞社，東京，2005.
- ・Hanamoto K and Yamaoka K: Simplification of analysis for comparison of radioactive characteristics and its application to some minerals for radon therapy. High levels of natural radiation and radon areas -Radiation dose and health effects-, 253-255, Elsevier, Amsterdam, 2005.

- ・井内洋介，廣田真規，梶谷昌史，上甲 剛，梶谷文彦：交感神経系による血圧調節 最近の進歩. 高血圧での血管内皮由来弛緩反応の変化. 血圧 Vol.12, No.6, 39-42, 先端医学社，東京，2005.

- ・草地省蔵，綾田陽子，田中かほり：心電図（標準12誘導）. 459-462，運動負荷心電図. 463-465，24時間携帯心電図（ホルター心電図）. 466-469，わかる！検査値とケアのポイント，第1版（大久保昭行，井上智子編），医学書院，東京，2005.
- ・Kusachi S and Ninomiya Y: Chapter 7 Myocardial Infarction and Cardiac Fibrogenesis. In: Mohammed S Razzaque eds. Fibrogenesis: Cellular and Molecular Basis Medical Intelligence Unit, New York: Eurekah.com/Landes Bioscience, Kluwer Academic/Plenum Publishers, 2005, 77-96.

- ・更谷啓治，岡 久雄，川添堯彬：歯周組織の粘弾性測定. 局所虚血下における筋機能計測のための筋内挿入型プローブの開発. よくわかる顎口腔機能（日本顎口腔機能学会編），193-194，医歯薬出版株式会社，東京，2005.
- ・岡 久雄，更谷啓治：歯科におけるインピーダンス測定検査. DENTAL DIAMOND6, 98-99, デンタルダイヤモンド社，東京，2005.
- ・荒尾雄二郎：最近話題のウイルス感染症. 平成16年度感染制御部門研修会テキスト，初版，13-17，(社)日本臨床衛生検査技師会，岡山，2005.

2. 論文等

- ・深井喜代子, 前田ひとみ, 佐伯由香, 關戸啓子, 兵藤好美, 樺野香苗, 大倉美穂: 看護ケア技術の科学的根拠を探究する基礎的研究. 平成14年度~平成16年度科学研究費補助金(基盤研究(B)(2))研究成果報告書, 1-143.
- ・關戸啓子, 深井喜代子: 欠食が心理状態に及ぼす影響の検討. J Nurs Invest, 3(2): 85-90, 2005.
- ・前田ひとみ, 深井喜代子: 手洗い教育に関する研究 I - 基礎看護学実習における看護学生の手洗い・手指衛生行動の実態から-. Infection Control, 14(2): 90-95, 2005.
- ・Ikeda RN and Fukai K: Effects of different bed sheets on bed climate and thermal response. Jap J Nurs Sci, 2: 51-55, 2005.
- ・松本啓子, 松井優子, 池田敏子, 羽井佐米子, 清田玲子, 高田三千代, 赤木節子: 看護職の考える高齢者の自立に関する意識調査 - 自立イメージと実践事例に基づいた自立援助の計画から -. 川崎医療福祉学会誌, 14(2): 277-285, 2005.
- ・池田敏子, 佐藤美恵: 検査の目的を理解して行う検体の採取と取り扱い. ナーシングカレッジ, 3月号, 36-41, 2005, 医学芸術社.
- ・池田敏子, 佐藤美恵: 「なぜ」から理解する看護技術. 抹消静脈を用いる輸液療法の基本ナーシングカレッジ, 10月号, 44-49, 2005, 医学芸術社.
- ・兵藤好美: 事故再発防止に向けた危険予知訓練. 看護展望, 30(6): 103-109, 2005.
- ・兵藤好美, 池田敏子, 田中共子, 田中宏二, 深井喜代子: 基礎看護教育における事故防止の為の支援介入に関する研究. 平成14~16年度科学研究費補助金(基盤研究(C)(2))研究成果報告書, 1-101, 2005.

- ・松島 拓, 赤坂球亜, 安藤 瞳, 井上みわ, 三又由紀, 千田好子: 手指衛生ポスターの違いによる手洗い消毒後の手洗いミスの比較. 岡山大学医学部保健学科紀要, 16(1): 49-55, 2005.
- ・越塚君江, 神田清子, 藤野文代: 女性生殖器がん患者の家族への思いとそれに対する看護援助. 岡山大学医学部保健学科紀要, 16(1): 31-38, 2005.
- ・秋元典子: 女性生殖器疾患 - 子宮がん -. クリニカルスタディ, 26(12): 88-89, 2005.
- ・西村昌記, 須田木綿子, Campbell Ruth, 出雲祐二, 西田真寿美, 高橋龍太郎: 介護充実感尺度の開発 家族介護者における介護体験への肯定的認知評価の測定. 厚生 の 指標, 52(7): 8-13, 2005.
- ・鐵井千嘉, 松岡 緑, 西田真寿美: 在宅酸素療法施行患者の障害受容と抑うつの影響要因. 福岡医学雑誌, 96(7): 295-304, 2005.
- ・坪井桂子, 西田真寿美, 成清美治: ユニットケアに取り組む特別養護老人ホームの看護職と介護職の協働と教育. 岡山大学医学部保健学科紀要, 15(2): 51-62, 2005.
- ・西田真寿美, 沼本教子, 浦田喜久子, 浅井さおり, 柴田明日香, 中根 薫, 坪井桂子: 高齢者の在宅ケアにかかわる多職種 の 役割関係と協働活動における促進要因の解析. 平成13年度~平成15年度科学研究費補助金(基盤研究(C))研究成果報告書, 2005. 6.
- ・國方弘子: 精神障害者の家族員の Quality of Life. 日本看護科学会誌, 25(3): 96-101, 2005.
- ・豊田志保, 矢嶋裕樹, 國方弘子, 中嶋和夫: 統合失調症者におけるワークパーソナリティ障害評価表の構成概念妥当性. 日本保健科学学会誌, 8(2): 80-88, 2005.
- ・森本美智子: 慢性閉塞性肺疾患患者の看護. クリニカルスタディ, 26(8): 51-61, 2005.
- ・森本美智子, 高井研一, 中嶋和夫: 病気や生活に関する不安認知が入院患者の精神的健康に及ぼす影響. 日本看護研究学会雑誌, 28(2): 51-58, 2005.
- ・森 恵子, 秋元典子: 食道がん切除術を受けた患者が体験している生活上の困難さに関する研究. 木村看護教育振興財団看護研究集録, 12: 161-170, 2005.
- ・森 恵子, 秋元典子: 食道がんのために食道切除術を受けた患者が抱える生活上の困難と対処に関する研究. 岡山大学医学部保健学科紀要, 16(1): 39-48, 2005.
- ・渡邊久美, 上別府圭子: 母乳哺育を6か月間継続した母親の体験 - Baby-Friendly-Hospital におけるインタビュー調査から -. 小児保健研究, 64(1): 65-72, 2005.

- ・渡邊久美, 住吉和子, 森本美智子, 岡野初枝: O県の訪問看護ステーションにおける精神疾患患者の利用に関する実態調査. 岡山大学医学部保健学科紀要, 15(2): 71-76, 2005.
- ・渡邊久美, 犬飼昌子, 千田好子, 野村佳代, 岡野初枝, 中西代志子, 林 優子, 菅崎仁美: 介護者による気管内吸引カテーテル管理の現状と課題. 訪問看護と介護, 10(8): 666-673, 2005.
- ・後藤由佳, 奥田博之: 月経周期における愁訴の変化 - Menstrual Distress Questionnaire による変化の追究 -. 岡山大学医学部保健学科紀要, 16(1): 21-30, 2005.
- ・池田智子, 奥田博之: リプロダクティブステージからみた月経痛の実態. 岡山大学医学部保健学科紀要, 16(1): 57-66, 2005.
- ・小野清美: 災害と母子に関する救援物資の供給の動き. フェスク. 日本消防設備安全センター, 281: 4-10, 2005.
- ・Kitazawa J, Tono C, Terui K, Kinukawa K, Oda M, Isoyama K, Ishii and Ito E: Successful outcome of mismatched hematopoietic stem cell transplantation from a related donor in an infant with acute lymphoblastic leukemia and a 9; 11 translocation: a case report and review of the literature. Int J Hematol. 2005, 81: 428-432, June 2005.
- ・Yamamoto T, Fujii K, Tsuji K, Akazai A, Oda M, Imai S and Iwatsuki K: Characterization of Epstein-Barr virus-infected natural killer lymphocytes in a patient with hypersensitivity to mosquito bites. J Am Acad Dermatol 2005, 53: 912-914, Nov. 2005.
- ・小田 慈: 後天性溶血性貧血 (自己免疫性溶血性貧血, 発作性夜間血色素尿症, 溶血性尿毒症候群など). 小児科診療, 68(7): 1193-1202, 2005. 7.
- ・小田 慈: 子どものがん - 治療の進歩と問題点 -. 愛媛県小児科医会会報, 48: 14-17, 2005. 7.
- ・小田 慈: 小児救急医療: その実像と虚像. 小児保健研究, 64(5): 660-668, 2005. 9.
- ・Goda N, Kataoka N, Shimizu S, Mohri S, Yamamoto Y, Okuda H and Kajiya F: Evaluation of Micromotion of Vascular Endothelial Cells in Electrical Cell-substrate Impedance Sensing (ECIS) Method using a Mathematical Model. Journal of Mechanics in Medicine and Biology, 5: 357-368, 2005.
- ・Goda N, Kataoka N, Shimizu S, Mohri S, Yamamoto Y and Kajiya F: Evaluation of Micromotion of Vascular Endothelial Cells with Estrogen in Electrical Cell-substrate Impedance Sensing (ECIS) Method Using a Mathematical Model - cell-to-cell distance and cell-to-substrate distance -. Proceedings of the 3th Annual International IEEE EMBS Special Topic Conference on Microtechnologies in Medicine and Biology, 211-214, 2005.
- ・Goda N, Kataoka N, Shimizu S, Mohri S, Yamamoto Y and Kajiya F: Precision Mathematical Model with Distributed Constructional Characteristics for Vascular Endothelial Cells in Electrical Cell-substrate Impedance Sensing (ECIS) Method. Proceedings of SICE Annual Conference 2005 in Okayama, 1690-1695, 2005.
- ・市川香織, 合田典子, 布施千草, 松本幸枝: 看護教育制度の変遷と看護教育環境に関する研究. 看護実践研究指導センター年報 平成16年度, 10-17, 2005.
- ・大井伸子, 増山 寿: 未熟児とその母親の母子関係形成過程とそれに影響する要因に関する縦断的研究. 平成13年度~16年度科学研究費補助金 (基盤研究(C)(2)) 研究成果報告書, 2005.
- ・松永美由紀, 大井伸子, 合田典子, 米澤喜美子, 秦久美子, 景山敬子, 小橋尚子, 金田真実, 松井たみこ, 中塚幹也, 野口聡一, 平松祐司: 過去的生活習慣が妊娠初期の骨量に与える影響. 岡山県母性衛生, 21: 23-24, 2005.
- ・米澤喜美子, 大井伸子, 合田典子, 秦久美子, 景山敬子, 小橋尚子, 金田真実, 松井たみこ, 中塚幹也, 野口聡一, 平松祐司, 松永美由紀: 妊婦の骨量に及ぼす入院安静の影響. 岡山県母性衛生, 21: 25-26, 2005.
- ・河本洋実, 澤村陽子, 江國一二美, 松井たみこ, 大井伸子: 母親の児への愛着とそれに影響する要因に関する検討. 岡山県母性衛生, 21: 41-42, 2005.
- ・小田原笑, 東 範子, 塩見まこと, 多田地里, 花田幸江, 大井伸子: 岡山市内小学校における性教育の実態. 岡山県母性衛生, 21: 55-56, 2005.

- ・野口聡一, 中塚幹也, 鎌田泰彦, 佐々木愛子, 平松祐司, 大井伸子: 不育症妊婦に対するヘパリン療法と骨量変化. 産婦人科の実際, 54(4): 617-623, 2005.
- ・大井伸子, 長安つた子, 池田美恵, 持田千里, 伊原律子, 安田ひろ子, 竹内 恵, 笹岡恭子, 内田博子: 人工呼吸器装着中の療養者の支援に関する調査報告書. 岡山県看護協会在宅支援推進委員会, 2005.
- ・白井喜代子, 山本尚武, 中村隆夫, 楠原俊昌: 臨床における生体計測のための皮膚インピーダンス標準化モデル. 岡山県母性衛生, 21: 14-16, 2005.
- ・白井喜代子, 中村隆夫, 楠原俊昌, 土肥 哲, 山本尚武: 皮膚性状診断のための電気特性を用いた定量的評価法の検討. 信学技報, 105: 35-38, 2005.
- ・Shirai K, Nakamura T, Kusuhara T, Dohi S and Yamamoto Y: A skin impedance standardization model for the measurement of biological parameters - application of correction matrix factors -. Proceedings of SICE Annual Conference 2005 in Okayama, 1674-1678, 2005.
- ・Yokoyama Y, Sugimoto M and Ooki S: Analysis of Factors Affecting Birthweight, Birth length and Head Circumference: Study of Japanese Triplets. Twin research and human genetics, 8(6): 657-663, 2005.
- ・横山美江, 中原好子, 松原砂登美, 杉本昌子, 小山初美, 光辻烈馬, 浜名ひでよ, 和田左江子: 西宮市における多胎児育児支援の取り組み. 保健師ジャーナル, 61(3): 250-254, 2005.
- ・横山美江: 多胎児の育児と家族へのかかわり方. 産科と婦人科, 72(10): 41-46, 2005.
- ・高木廣文, 入江倫子, 菊池美保, 中田 徹, 近藤麻理: タイ王国の HIV/AIDS グループでの感染事実を知ったときの想いについて. 生存科学 B, 15(1): 115-123, 2005.
- ・Ishikawa H, Roter DL, Yamazaki Y and Takayama T: Physician-elderly patient-companion communication and roles of companions in Japanese geriatric encounters. Social Science & Medicine. 60(10): 2307-2320, 2005.
- ・Ishikawa H, Hashimoto H, Roter DL, Yamazaki Y and Takayama T, Yano E: Patient Contribution to the Medical dialogue and Perceived Patient-Centeredness-An Observational Study in Japanese Geriatric Consultations. Journal of General Internal Medicine, 20: 906-910, 2005.
- ・Matsuda T, Takayama T, Tashiro M, Nakamura Y, Ohashi Y and Shimozuma K: Mild Cognitive Impairment after Adjuvant Chemotherapy in Breast Cancer Patients-Evaluation of Appropriate Research Design and Methodology to Measure Symptoms. Breast Cancer, 12: 279-287, 2005.
- ・松田美穂, 金子典代, 高山智子, 上村茂人: 10代の性感染症に対する認識, 性情報の伝達, 相談行動の実態. 思春期学, 23(1): 31-141, 2005.
- ・尾崎麻衣, 高山智子, 吉良尚平: 女子大学生の食生活状況および体型・体重調節志向と疲労自覚症状との関連. 日本公衆衛生雑誌, 52(5): 387-398, 2005.
- ・川田智恵子, 山本秀樹, 坂本真理子, 金子典代, 草野恵美子: スリランカにおける生活習慣病(糖尿病)の自己コントロールの支援環境の確立に向けて. 平成14年度~平成16年度科学研究費補助金(基盤研究(A)(2)) 研究成果報告書: 1-149, 2005.
- ・Sumimoto T, Maruyama T, Azuma Y, Goto S, Mondou M, Furukawa N and Okada S: Tomographic Image Analysis for Detection of Defects at BGA. Proceedings of SICE Annual Conference 2005 in Okayama, 3329-3334, 2005.
- ・Yamamoto Y, Shirai K, Nakamura T and Kusuhara T: Development of a skin impedance standardization model for the measurement of biological parameters, Proceedings of the International Federation for Medical and Biological Engineering, The 6th Asian-Pacific Conference on Medical and Biological Engineering, PA-3-56, 8: 1-4, 2005.

- Yamamoto Y, Goda N, Nakamura T, Maruyama T, Kusuhara T, Shimizu J, Mohri S, Kataoka N and Kajiya F: Construction of Mathematical Model Describing Some Kind of Cell Electrical Impedance for Electrode System in ECIS Method and Its Application for Real Time Analysis of Effect for Radiation Exposure, Proceedings of the International Federation for Medical and Biological Engineering. The 12th International Conference on Biomedical Engineering, 4B1-04, 1-4, 2005.
- Kato H, Kuroda M, Yoshimura K, Yoshida A, Hanamoto K, Kawasaki S, Shibuya K and Kanazawa S: Composition of MRI phantoms Equivalent to Human Tissues. Medical Physics, 32(10): 3199-3208, 2005.
- Kuroda M, Kato H, Hanamoto K, Shimamura K, Uchida T, Wang Y, Akaki S, Asaumi J, Himei K, Takemoto M, Kanazawa S, Shibuya K, Kawasaki S and Hiraki Y: Development of a new hybrid gel phantom using carrageenan and gellan gum for visualizing three-dimensional temperature distribution during hyperthermia and radiofrequency ablation. International journal of oncology, 27:175-184, 2005.
- Yamaoka K, Mitsunobu F, Kojima S, Shibakura M, Kataoka T, Hanamoto K and Tanizaki Y: The elevation of p53 protein level and SOD activity in the resident blood of the Misasa radon hot spring district. J Radiat Res, 46: 21-24, 2005.
- Nakamura T, Kusuhara T and Yamamoto Y: High time resolution measurement system of frequency characteristics of bioimpedance for motion analysis, Proceedings of the International Federation for Medical and Biological Engineering. The 6th Asian-Pacific Conference on Medical and Biological Engineering, PA-2-83, 8: 1-4, 2005.
- Nakamura T, Kusuhara T and Yamamoto Y: Measuring System of Frequency Characteristics of Bioelectrical Impedance with High Time Resolution for Motion Analysis. Proceedings of SICE Annual Conference 2005 in Okayama, 1668-1673, 2005.
- 中村隆夫, 楠原俊昌, 山本尚武: 頸部電気インピーダンス計測と嚥下機能評価法. 日本バイオレオロジー学会誌, 19(3): 10-18, 2005.
- Nakamura T, Kusuhara T and Yamamoto Y: Consideration of Frequency Characteristics of Bioelectrical Impedance during Human Motion, Proceedings of the International Federation for Medical and Biological Engineering. The 12th International Conference on Biomedical Engineering, PS2-24, 1-4, 2005.
- 丸山敏則, 山本秀樹: 被曝低減のためのマンモグラフィ用フィルムの延長現像処理. 電子情報通信学会技術研究報告, Vol.105, No.386, 19-22, 2005.
- 丸山敏則, 山本秀樹: 頭部X線撮影のためのポジショニング技術. 電子情報通信学会技術研究報告, Vol.105, No.386, 23-26, 2005.
- Hanamoto K and Yamaoka K: A comparative study on radioactive characteristics of the minerals for radon therapy. Radiat. Measurements, 39:157-160, 2005.
- 迫田晃弘, 片岡隆浩, 花元克巳, 山岡聖典: 人工トロン温泉由来の放射能と負イオン(マイナスイオン)の諸特性. Radioisotopes, 54: 375-383, 2005.
- 永松知洋, 花元克巳, 小野俊朗, 山岡聖典: 埋蔵文化財発掘調査および建設工事が環境放射線に及ぼす影響に関する基礎的検討. 環境制御, 27: 11-16, 2005.
- 川辺 睦, 富士居和之: X線透視を使用する整形外科手術時における術者の被ばく測定と低減に関する諸検討. 臨床整形外科, 40(5): 531-536, 2005.
- Kawabe A, Katsuda T, Nakagiri Y, Gotanda R, Ujifuku A and Matsushita A: SKIN EXPOSURE REDUCTION USING AIR GAP IN INTERVENTIONAL RADIOLOGY. IMFBE Proc, CD-Rom, 11, 1-4, 2005.
- 楠原俊昌, 中村隆夫, 白川靖博, 森 恵子, 猶本良夫, 山本尚武: 嚥下機能評価のためのインピーダンス咽頭図(IPG)のパラメータ解析. 電子情報通信学会論文誌, J88-D-II: 1291-1297, 2005.
- Kusuhara T, Nakamura T, Shirakawa Y, Mori K, Naomoto Y and Yamamoto Y: Development of Inspection Method of Swallowing Function Using Bioelectrical Impedance. Proceedings of SICE Annual Conference 2005 in Okayama, 1679-1684, 2005.

- ・上者郁夫, 三森天人, 浅川 徹: 子宮体癌の進展度診断. 産婦人科の実際, 54:1511-1519, 2005.
- ・三森天人, 上者郁夫, 浅川 徹, 赤松信雄, 金澤 右: 卵巣性索間質性腫瘍. 54:1539-1548, 2005.
- ・Horiuchi K, Naito I, Nakano K, Nakatani S, Nishida K, Taguchi T and Ohtsuka A: Three-dimensional ultrastructure of the brush border glycocalyx in the mouse small intestine: a high resolution scanning electron microscopic study. Arch Histol Cytol. 68:51-56, 2005.
- ・Kataoka T, Nomura T, Taguchi T, Wang DH and Yamaoka K: Effects of post low-dose X-ray irradiation on carbon tetrachloride-induced acatalasemic mice liver damage. Physiol Chem Phys, 37:117-134, 2005.
- ・Aoyama H, Azuma Y, Goto S and Sumimoto T: Improvement in measuring accuracy of radiochromic film density for high energy X-ray. Proceedings of SICE Annual Conference 2005 in Okayama, 3345-3349, 2005.
- ・Akagawa T, Azuma Y, Goto S and Sumimoto T: Influence of image quality characteristics on the accuracy of vessel measurement using Multi-detector CT scanner. Proceedings of SICE Annual Conference 2005 in Okayama, 3702-3706, 2005.
- ・Katsuda T, Eiho S, Kuroda C and Hashimoto: Analysis of breath-holding for lung CT imaging. Radiography, 11:235-241, 2005.
- ・Katsuda T, Takeshita M, Kuwano T, Kuroda C and Azuma M: Usefulness of a pulse oximeter for enhancing breath holding in hepatic subtraction angiography. Jap Radiol Technol, 61:1700-1073, 2005.
- ・Fujita H, Yamaguchi M, Katsuda T, Sakamoto H, Fujioka T, Tada T and Azuma M: Verification imaging using a computed radiography system for high-energy electron beam therapy. Radiat Med, 23:550-556, 2005.
- ・Gotanda T, Katsuda T, Gotanda R, Tabuchi A, Akagi N, Kadohisa S and Nakagiri Y: Sheet roll phantom with radiochromic film of computed tomography. IMFBE Proc, 11:1-4, 2005.
- ・Ujifuku A, Katsuda T, Gotanda R, Inamura K, Kawabe A and Nakagiri Y: Dosimetry of small peripheral lung cancer with ground grass opacity in radiotherapy using a phantom model and radiochromic film. IMFBE Proc, 11:1-4, 2005.
- ・山本兼右, 桑野忠雄, 久保次男, 矢竹秀稔, 勝田稔三, 武下正憲, 河島輝明, 山崎秀男, 黒田知純: 胃がん集団健診受信者に対する含鉛アクリルフィルタのX線照射線量低減. 消化器集団健診学会雑誌, 43:520-527, 2005.
- ・矢竹秀稔, 武下正憲, 勝田稔三, 山本兼右, 久保次男, 黒田知純, 東 眞美: 胃がん検診における診療放射線技師の読影力とがんの描出状況との関連性. 大阪教育大学紀要, 54:25-37, 2005.
- ・小西恵一郎, 坂本武司, 吉田 純, 勝田稔三: 外務省 平成16年度国際開発協力関係民間公益団体補助金事業によるタイ王国調査団報告書. JIMTEF, 2005.
- ・Tsujiita N, Goto S, Azuma Y, Sumimoto T and Kadohisa S: Estimation of Breast Density on Digital Mammograms. Proceedings of SICE Annual Conference 2005 in Okayama, 3350-3354, 2005.
- ・Inai Y, Hirota M, Kajiya M, Kiyooka T, Morimoto T, Iwasaki T, Morizane Y, Miyasaka T, Mohri S, Shimizu J, Tsujioka K, Johkoh T and Kajiya F: Nitric Oxide-mediated Endothelial Dysfunction with Increase in Superoxide Production is Compensated by Endothelium-derived Hyperpolarizing Factor in Spontaneously Hypertensive Rats -Directin vivo Visualization-. Proceedings of the International Federation for Medical and Biological Engineering (IFMBE), Vol. 8:2005.
- ・Toshihiko M, Fujiwara N and Nakata Y: First presenting signs or symptoms of sarcoidosis in a Japanese population. Jpn J Ophthalmol 49:149-152, 2005.
- ・Suezawa C, Kusachi S, Murakami T, Toeda K, Hirohata S, Nakamura K, Yamamoto K, Koten K, Miyoshi T and Shiratori Y: Time-dependent changes in plasma osteopontin levels in patients with anterior-wall acute myocardial infarction after successful reperfusion: correlation with left-ventricular volume and function. J Lab Clin Med, 145(1):33-40, 2005 Jan.

- Kamikawa S, Iwasaki K, Yamamoto K, Kusachi S, Hina K, Hirohata S, Murakami M, Hirota M, Murakami T and Shiratori Y: Significant correlation of recruitable coronary collateral blood flow determined by coronary wedge pressure with ST-segment elevation during coronary occlusion. *Coron Artery Dis*, 16(4): 231-6, 2005 Jun.
- Sezaki S, Hirohata S, Iwabu A, Nakamura K, Toeda K, Miyoshi T, Yamawaki H, Demircan K, Kusachi S, Shiratori Y and Ninomiya Y: Thrombospondin-1 is induced in rat myocardial infarction and its induction is accelerated by ischemia/reperfusion. *Exp Biol Med (Maywood)*, 230(9): 621-30, 2005 Oct.
- Suemaru S, Iwasaki K, Yamamoto K, Kusachi S, Hina K, Hirohata S, Hirota M, Murakami M, Kamikawa S, Murakami T and Shiratori Y: Coronary pressure measurement to determine treatment strategy for equivocal left main coronary artery lesions. *Heart Vessels*, 20(6): 271-7, 2005 Nov.
- Toeda K, Nakamura K, Hirohata S, Hatipoglu OF, Demircan K, Yamawaki H, Ogawa H, Kusachi S, Shiratori Y and Ninomiya Y: Versican is induced in infiltrating monocytes in myocardial infarction. *Mol Cell Biochem*, 280(1-2): 47-56, 2005 Dec.
- Shibakura M, Niiya K, Niiya M, Asaumi N, Yoshida C, Nakata Y and Tanimoto M: Induction of CXC and CC chemokines by all-trans retinoic acid in acute promyelocytic leukemia cells. *Leuk Res*, 29: 755-759, 2005.

- 片岡幹男: 巻頭言; サルコイドーシスの成因解明をめざして. *日本呼吸器内視鏡学会誌*, 27: 99-100, 2005.
- Ito W, Kanehiro A, Matsumoto K, Hirano A, Ono K, Maruyama H, Kataoka M, Nakamura T, Erwin W, Gelfand and Tanimoto M: Hepatocyte Growth Factor Attenuates Airway Hyperresponsiveness, Inflammation, and Remodeling. *Am J Respir Cell Mol Biol*, 32: 268-280, 2005.
- 平野 淳, 谷本 安, 木村五郎, 木浦勝行, 上岡 博, 片岡幹男, 谷本光音: cisplatin, fluorouracil の投与にて発症した薬剤性肺臓炎の 1 例. *日本呼吸器学会雑誌*, 43(5): 323-327, 2005.
- Hirano A, Kataoka M, Nakata Y, Takeda K, Kamao T, Hiramatsu J, Kimura G, Tanimoto Y, Kanehiro A and Tanimoto M: Sarcoidosis occurring after interferon- α therapy for chronic hepatitis C: Report of two cases. *Respirology*, 10: 529-534, 2005.
- 市川裕久, 片岡幹男, 尾形佳子, 菊池 宏, 大森雅一, 平松順一, 谷本 安, 金廣有彦, 中田安成, 谷本光音: サルコイドーシス患者における肺癌合併. *日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会誌*, 25: 17-20, 2005.
- 入江 隆, 岡 久雄: 生体機械インピーダンスによる筋疲労の休息効果の計測. *日本機械学会論文集 (A 編)*, 71 (703): 507-512, 2005.
- 川村美由紀, 吉田茂樹, 田村敏裕, 岡 久雄, 倉林 譲: ラットにおける電解水ミスト吸入による血液一般, 生化学値及び気道内組織変化に及ぼす影響. *実験動物と環境*, 13(1): 51-56, 2005.
- 岡 久雄, 枝松幹也, 渡辺彰吾, 北脇知己: 局所筋機能測定のための筋内挿入型プローブの開発. *岡山大学医学部保健学科紀要*, 16(1): 1-8, 2005.
- 石川哲也, 田中ゆき: ペルオキシソームの機能とペルオキシソーム病. *岡山医学会雑誌*, 116: 235-244, 2005.
- 北脇知己, 清水優史: 管粘弾性強度変化が圧脈波伝播に与える影響. *日本機械学会論文集*, 71B: 1768-17740, 2005.
- 北脇知己, 岡 久雄: トノメトリ法による血圧脈波計測原理解析のための血管断面構造モデルに求められる要件. *岡山大学医学部保健学科紀要*, 16(1): 9-20, 2005.
- Tsujita M, Wu CA, Abe-Dohmae S, Usui S, Okazaki M and Yokoyama S: On the hepatic mechanism of HDL assembly by the ABCA1/apoA-I pathway. *J Lipid Res*, 46: 154-162, 2005.
- Okazaki M, Usui S, Ishigami M, Sakai N, Nakamura T, Matsuzawa Y and Yamashita S: Identification of unique lipoprotein subclasses for visceral obesity by component analysis of cholesterol profile in high-performance liquid chromatography. *Arterioscler Thromb Vasc Biol*, 25: 578-584, 2005.

3. 学会発表

- ・加藤久美子：ハンセン病療養所での学び－ヒューマンリレーション看護実習での学び。第63回ハンセン病学会，2005年5月，青森。
- ・關戸啓子，深井喜代子：食事摂取が心理状態に及ぼす影響の検討。日本看護研究学会中国・四国地方会第18回学術集会，2005年3月，出雲。
- ・深井喜代子：急性期看護で実践する EBN の方策－研究者の立場から。シンポジウム「私たちが支える急性期看護」，第36回日本看護学会・成人看護 I，2005年10月，新潟。
- ・岡田淳子，深井喜代子：活動制限のある入院患者の手指汚染度の検討。日本看護技術学会第4回学術集会，2005年11月，つくば。
- ・深井喜代子：温罨法は痛みを緩和するか。日本看護技術学会第4回学術集会，2005年11月，つくば。
- ・榎本朋子，滝澤加代子，池田敏子：ボランティア活動に対する認識と自己教育力との関連。日本看護研究学会中国・四国地方会第18回学術集会，2005年3月，出雲。
- ・松本啓子，池田敏子，羽井佐米子，清田玲子，高田三千代：認知症高齢者の介護体験を持つ家族が家族会の集いへ参加することの意味に関する分析。日本老年看護学会第10回学術集会，2005年11月，栃木。
- ・兵藤好美，田中共子：「日常生活エラーパターン尺度」の開発。第69回日本心理学会大会，2005年9月，東京。
- ・佐藤美恵，池田敏子：訪問看護における家族への介護技術指導に関する研究－実施頻度と看護師のストレスおよびやりがいの関連－。日本看護研究学会中国・四国地方会第18回学術集会，2005年3月，出雲。

- ・難波由美子，太枝愛子，千田好子：手術患者の移動方法に関する検討。第27回日本手術医学会総会，2005年10月，東京。
- ・瀬島 薫，佳川浩子，川染恵子，小野如子，千田好子：手術室における外回り看護師の手指衛生行動の実態。第19回日本手術看護学会，2005年10月，岡山。
- ・難波由美子，太枝愛子，千田好子：手術室歩行入室患者に対する手術室看護師の看護の実態。第19回日本手術看護学会，2005年10月，岡山。
- ・山本満寿美，千田好子：新人看護師に対する就職前擦式手指消毒教育の効果。第25回日本看護科学学会学術集会，2005年11月，青森。
- ・茂木寿江，藤野文代：子どもを持つ壮年期乳がん患者が抱く希望とその要因。第19回日本がん看護学会，2005年2月，仙台。
- ・越塚君江，藤野文代，石田和子，神田清子：女性生殖器がん患者の家族内役割への思いとそれに対する援助。第2回群馬がん看護フォーラム，2005年6月，群馬。
- ・秋元典子：ケアリングを科学する。第18回日本看護研究学会 近畿・北陸地方会学術集会，シンポジウム，平成17年3月，金沢市。
- ・秋元典子：看護実践能力育成を目的とする臨地実習において学生が直面しやすい学習上の困難さと指導のあり方。第15回日本看護学教育学会学術集会，シンポジウム，平成17年7月，さいたま市。
- ・山田嘉子，高橋龍太郎，須田木綿子，出雲祐二，西田真寿美，児玉寛子：利用者の意思を尊重した高齢者介護の関連要因－要介護者及び家族介護者の量的・質的調査結果から－。日本社会福祉学会・第53回全国大会，2005年10月，仙台。
- ・中原理恵子，青木佳奈，國方弘子：在宅生活をしている精神障害者の家族員の家族会への思い。第36回日本看護学会，2005年8月，山口市。
- ・森本美智子：COPD 患者の心理的ストレス過程におけるコーピングの効果。第31回日本看護研究学会学術集会，2005年7月，札幌。
- ・森本美智子：COPD 患者の活動能力およびストレス認知度と精神的健康度と相互関係の検討。第25回日本看護科学学会学術集会，2005年11月，青森。

- ・ Hayashi Y, Yoshitani K and Morimoto M: Spirituality of a Kidney Transplant Recipient who Experienced Gain and Loss of Renal Function. International Transplant Nurses Society, September 24, Orland, USA.
- ・ 加納榮子, 内田陽子, 宮川直子, 犬飼昌子: 急性腎不全患者の透析開始から離脱までの心理的変化. 第14回中国腎不全研究会, 2005年9月, 広島.
- ・ 渡邊久美, 住吉和子, 森本美智子, 岡野初枝: 訪問看護ステーションにおける痴呆患者家族への社会資源の導入に関する現状と課題-訪問看護師へのアンケート調査から. 第11回岡山県保健福祉学会, 2005年2月, 岡山.
- ・ 河原紀子, 池田貴子, 後藤溶子, 渡邊久美, 野村佳代, 寺嶋朋恵, 岡野初枝: 看護職が高齢入院患者の家族に対して「働きかけの姿勢」を持ちにくい要因. 第11回家族看護学研究学会, 2005年9月, 千葉.
- ・ 寺嶋朋恵, 渡邊久美, 野村佳代, 犬飼昌子, 後藤溶子, 岡野初枝: 終末期にあるがん患者の家族とのかかわりで生じる看護師の思考と感情. 第11回家族看護学研究学会, 2005年9月, 千葉.
- ・ 大場央子, 宮下美香, 森山美知子: 終末期にあるがん患者と家族へのライフレビュー支援に関する研究. 第10回日本緩和医療学会総会・第18回日本サイコロロジー学会総会合同大会, 2005年6月30日-7月2日, 横浜.
- ・ Oba Y and Moriyama M: CLARIFYING THE INFLUENCES ON TERMINALLY ILL CANCER PATIENTS AND THEIR FAMILIES CONDUCTING LIFE REVIEW INTERVIEWS. 7th International Family Nursing Conference, June 1-4, 2005, Victoria, BC, Canada.
- ・ Moriyama M, Yamamoto J, Oba Y, Fukuoka Y and Higuchi T: PREVENTIVE FAMILY INTERVENTION FOR THE FAMILIES WHO ARE GOING TO TAKE CAREGIVING ROLE. 7th International Family Nursing Conference, June 1-4, 2005, Victoria, BC, Canada.
- ・ Moriyama M, Yamamoto J, Oba Y, Fukuoka Y and Higuchi T: CHARACTERISTICS OF FAMILY INTERVENTION IN CLINICAL SETTINGS AND PREVENTIVE FAMILY INTERVENTION IN JAPAN. 7th International Family Nursing Conference, June 1-4, 2005, Victoria, BC, Canada.
- ・ 小野清美, 奥田博之, 松下美智代: わが国の44年間の生理用品の動向に関する一考察. 22回岡山県母性衛生学会, 2005年10月, 岡山.
- ・ 福元史美, 小川亜依子, 川崎聖子, 堀内麻有, 太田にわ, 土居あゆみ, 小田 慈: 小児の病気, 入院に対する認識と告知のあり方について. 第52回日本小児保健学会, 2005年10月, 下関.
- ・ 堀内麻有, 小川亜依子, 川崎聖子, 福元史美, 太田にわ, 土居あゆみ, 小田 慈: 小児がん患児への母親の関わりについて. 第52回日本小児保健学会, 2005年10月, 下関.
- ・ 宮村能子, 茶山公祐, 宮井貴之, 鷺尾佳奈, 山下信子, 萬木 章, 小田 慈, 森島恒雄: 慢性 GVHD 経過中に急性肺炎を合併した2例. 第108回日本小児科学会学術集会, 2005年4月, 東京.
- ・ 萬木 章, 茶山公祐, 山下信子, 宮村能子, 鷺尾佳奈, 和田智顕, 石田敏章, 長尾隆志, 小田 慈, 森島恒雄: BOOP pattern の間質性肺炎を合併した Evans 症候群の一乳児例. 第108回日本小児科学会学術集会, 2005年4月, 東京.
- ・ 鷺尾佳奈, 茶山公祐, 宮井貴之, 宮村能子, 小山真穂, 森下直人, 萬木 章, 古山輝久, 小田 慈, 森島恒雄: リツキシマブ併用化学療法により寛解が得られた再発急性リンパ性白血病の一例. 小児白血病カンファレンス in OKAYAMA, 2005年7月23日, 岡山.
- ・ 土居あゆみ, 田中弘之, 森島恒雄, 小田 慈, 田中知徳, 塩出順子, 永井智樹, 青山みずす: 小児総合相談事業にける保護者の満足度と予後に関する調査. 第52回日本小児保健学会, 2005年10月, 下関.
- ・ 宮村能子, 茶山公祐, 森下直人, 和田智顕, 鷺尾佳奈, 小山真穂, 萬木 章, 森島恒雄, 小田 慈, 市川智継: 化学療法により放射線治療の延期が可能であった視神経腫の3例. 第21回日本小児がん学会, 2005年11月, 宇都宮.
- ・ 堀部敬三, 吉田 真, 工藤 亨, 堀 浩樹, 駒田美弘, 原 純一, 小田 慈, 西村真一郎, 谷澤昭彦, 宇佐美郁哉, 八木啓子: 小児急性リンパ性白血病における染色体・遺伝子異常の頻度と予後に関する検討. 第47回日本小児血液学会, 2005年11月, 宇都宮.

- ・石井栄一, 小田 慈, 小田孝憲, 瀧本哲也, 鈴木信寛, 小阪嘉之, 小原 明, 小川 淳, 坂田尚己, 岡村隆行, 小池健一, 小島勢二, 堀部敬三, 水谷修紀: 新生児白血病の臨床像と予後. 第47回日本小児血液学会, 2005年11月, 宇都宮.
- ・堀 浩樹, 石田也寸志, 本郷輝明, 吉田 真, 小田 慈, 工藤 亨, 西村真一郎, 原 純一, 堀部敬三, 八木啓子, 中畑龍俊: JACLS ALL-97 登録例における骨壊死合併症例の検討. 第47回日本小児血液学会, 2005年11月, 宇都宮.
- ・Goda N, Kataoka N, Shimizu S, Mohri S, Yamamoto Y and Kajiya F: Evaluation of Micromotion of Vascular Endothelial Cells with estrogen in Electrical Cell-substrate Impedance Sensing (ECIS) Method Using a Mathematical Model - cell-to-cell distance and cell-to-substrate distance -. Proceedings of the 3th Annual International IEEE EMBS Special Topic Conference on Microtechnologies in Medicine and Biology, May 12-15, 2005, Kahuku, Hawaii.
- ・Goda N, Kataoka N, Shimizu S, Mohri S, Yamamoto Y and Kajiya F: Precision Mathematical Model with Distributed Constructional Characteristics for Vascular Endothelial Cells in Electrical Cell-substrate Impedance Sensing (ECIS) Method. SICE Annual Conference 2005 in Okayama, August 8-10, 2005, Okayama, Japan.
- ・合田典子, 毛利 聡, 中村通宏, 宮坂武寛, 梶谷文彦, 山本尚武: 放射線被曝による内皮細胞代謝活性及び細胞動態への影響. 第28回日本生体医工学会中国四国支部大会, 2005年10月, 広島.
- ・合田典子, 片岡則之, 毛利 聡, 山本尚武, 奥田博之, 梶谷文彦: エストロゲンが及ぼす血管内皮細胞動態のECIS法による計測・評価. 第22回岡山県母性衛生学会, 2005年10月, 岡山.
- ・東 範子, 小田原笑, 塩見まこと, 多田地里, 大井伸子, 江幡芳枝: 小学校教諭の性教育の実際と性の考えに関する調査. 第24回日本思春期学会, 2005年 8 月, 埼玉.
- ・吉城民恵, 大井伸子, 松永美由紀: 黒豆納豆摂取による更年期不定愁訴への影響. 第46回日本母性衛生学会, 2005年10月, 宮崎.
- ・松永美由紀, 大井伸子: 出産後3か月までの母親の育児不安とそれに影響する要因. 第46回日本母性衛生学会, 2005年10月, 宮崎.
- ・太田敦子, 大井伸子, 千田好子, 牧野容子, 多田昌世, 松井たみこ, 品川佳満: 保育器収容児の両親に対する感染管理教育. 第46回日本母性衛生学会, 2005年10月, 宮崎.
- ・大井伸子, 長安つた子, 池田美恵, 持田千里, 伊原律子, 安田ひろ子, 竹内 恵, 笹岡恭子, 内田博子: 人工呼吸器使用者の在宅療養に関する調査 第1報. 第36回日本看護学会(地域看護), 2005年10月, 甲府.
- ・長安つた子, 大井伸子, 池田美恵, 持田千里, 伊原律子, 安田ひろ子, 竹内 恵, 笹岡恭子, 内田博子: 人工呼吸器使用者の在宅療養に関する調査 第2報. 第36回日本看護学会(地域看護), 2005年10月, 甲府.
- ・大島あゆみ, 川口麻衣子, 守分幸子, 花田幸江, 大井伸子: 岡山県内の母乳育児支援の実態. 第22回岡山県母性衛生学会, 2005年10月, 岡山.
- ・多田昌世, 太田敦子, 牧野容子, 坂江雅美, 上杉明子, 松井たみこ, 大井伸子, 千田好子: 保育器収容児の両親に対する感染管理教育の検討. 第22回岡山県母性衛生学会, 2005年10月, 岡山.
- ・白井喜代子, 中村隆夫, 楠原俊昌, 土肥 哲, 山本尚武: 皮膚性状診断のための電気特性を用いた定量的評価法の検討. 電子情報通信学会, MEとバイオサイバネティクス研究会, 2005年7月, 徳島.
- ・Shirai K, Nakamura T, Kusuhara T, Dohi S and Yamamoto Y: A skin impedance standardization model for the measurement of biological parameters - application of correction matrix factors -. SICE Annual Conference 2005 in Okayama, August 8-10, 2005, Japan.
- ・白井喜代子, 山本尚武, 齋藤寛子, 田中良美, 奥田博之: 皮膚水分計測を擾乱すると考えられる清潔法に関連した要因の検討. 第22回岡山県母性衛生学会, 2005年10月, 岡山.
- ・橋本圭子, 山本浩代, 岡田裕美子, 矢野香苗, 野村佳代: 小児がん患児への病状説明チェックシートの作成過程. 第15回小児看護学会, 2005年7月, 横浜.
- ・山本浩代, 橋本圭子, 岡田裕美子, 矢野香苗, 野村佳代: 病状説明チェックシート活用の有効性と活用による看護師の患児・家族との関わりの変化. 第15回小児看護学会, 2005年7月, 横浜.

- ・岡崎友香, 蓮池由美子, 矢野香苗, 野村佳代: 安静を必要とする検査時に入眠処置を施行しない関わり. 第15回小児看護学会, 2005年7月, 横浜.
- ・野村佳代, 渡邊久美, 岡野初枝: 事例検討による訪問看護師の認識の変化. 第11回家族看護学研究会, 2005年9月, 千葉.
- ・松崎陽子, 矢野香苗, 野村佳代: 化学療法中に生じた乳児の臀部びらん対策における一考察. 第3回日本小児がん看護研究会, 2005年11月, 栃木.
- ・大塚元美, 合田典子: 助産学教育における助産技術教授方法についての検討(第1報) - 外診法と内診法に注目して -. 日本看護研究学会中国・四国地方会第18回学術集会, 2005年3月, 出雲市.
- ・大塚元美, 小田 慈: 地域ヘルスプロモーション活動における無侵襲性ヘモグロビン測定装置の活用. 第3回無侵襲的測定による貧血検査研究会, 2005年9月, 横浜市.
- ・大塚元美, 合田典子: 助産学実習における学生の疲労に関する検討. 第46回日本母性衛生学会, 2005年10月, 宮崎市.
- ・Otsuka M, Tomono Y and Ohtawara I: Effect of Images from Fetal Ultrasonography on Feelings of Pregnant Mothers. 27th Congress of the International Confederation of Midwives, July 24-28, 2005, Brisbane, Australia.
- ・Okano H, Sumiyoshi K, Watanabe K, Morimoto M and Goto Y: Study on Drawing Genograms as an Assessment of Family Nursing. 7th International Family Nursing Conference, June 1-4, 2005, Victoria, BC, Canada.
- ・吉岡有紀子, 神田 晃, 白澤貴子, 川口 毅: 訪問支援による学童の食事と運動に関する健康教育プログラム「いないちばん健康プラン」の訪問支援スタッフの問題意識と変化. 第14回日本健康教育学会, 2005年8月, 福岡.
- ・和田左江子, 中原好子, 杉本昌子, 小山初美, 光辻烈馬, 浜名ひでよ, 松原砂登美, 玉井麻美, 横山美江: 西宮市における多胎児育児支援の取り組み. 日本双生児研究学会第19回学術講演会, 2005年1月, 石川.
- ・横山美江, 玉井麻美, 杉本昌子, 佐藤昌子: 乳幼児における多胎児への栄養に関する比較分析. 日本双生児研究学会第19回学術講演会, 2005年1月, 石川.
- ・横山美江, 玉井麻美, 杉本昌子, 佐藤昌子: 自然妊娠した多胎児の母親と不妊治療により妊娠した多胎児の母親における育児問題の比較分析. 日本双生児研究学会第19回学術講演会, 2005年1月, 石川.
- ・金子典代, 發坂耕治, 中瀬克己, 松岡宏明, 横山美江: 研修医へ効果的な地域保健・医療研修を提供するための質的調査. 第64回日本公衆衛生学会, 2005年9月, 札幌.
- ・發坂耕治, 中瀬克己, 松岡宏明, 金子典代, 横山美江: 研修医の地域保健医療研修に対するニーズの量的調査. 第64回日本公衆衛生学会, 2005年9月, 札幌.
- ・片山真理, 齊藤美由紀, 和田佐和子, 杉本昌子, 藪 潤, 玉井麻美, 横山美江: 4か月児健康診査時における授乳状況の実態(第1報) - 授乳実態と関連要因 -. 第64回日本公衆衛生学会, 2005年9月, 札幌.
- ・和田佐和子, 齊藤美由紀, 杉本昌子, 片山真理, 藪 潤, 玉井麻美, 横山美江: 4か月児健康診査時における授乳状況の実態(第2報) - 母親の育児観への影響の分析 -. 第64回日本公衆衛生学会, 2005年9月, 札幌.
- ・横山美江, 和田佐和子, 齊藤美由紀, 杉本昌子, 片山真理, 藪 潤, 玉井麻美: 4か月児健康診査時における授乳状況の実態(第3報) - 単胎児と多胎児の比較から -. 第64回日本公衆衛生学会, 2005年9月, 札幌.
- ・玉井麻美, 杉本昌子, 横山美江: 三つ子をもつ母親の育児不安と出生体重の関連. 第64回日本公衆衛生学会, 2005年9月, 札幌.
- ・Tamai A, Yokoyama Y and Sugimoto A: Depressive States in Mothers with Twins and Mothers with Higher Multiples. THE 3RD INTERNATIONAL CONFERENCE ON COMMUNITY HEALTH NURSING RESEARCH, September 30 - October 2, 2005, Tokyo, JAPAN.
- ・Yokoyama Y, Kaneko N, Tamai A and Sugimoto M: Breast-Feeding and Bottle-Feeding of Multiple Births. THE 3RD INTERNATIONAL CONFERENCE ON COMMUNITY HEALTH NURSING RESEARCH, September 30 - October 2, 2005, Tokyo, JAPAN.

- ・横山美江, 玉井麻美, 杉本昌子: 三つ子における出生体重・出生身長・頭囲・胸囲に関する分析研究. 第25回日本看護科学学会, 2005年11月, 青森.
- ・玉井麻美, 横山美江: 低出生体重児の三つ子を持つ母親の成長への気かりと育児不安. 第25回日本看護科学学会, 2005年11月, 青森.
- ・近藤麻理, 成澤貴子, 諏原日出男, 奥谷充代, 菅波 茂: スマトラ島沖地震・津波緊急救援活動－インドネシア・スリランカ・インドへの保健医療支援－. 第20回日本国際保健医療学会, 2005年11月, 東京.
- ・Sato M and Mizusaki T: Women in Conflicts –Medical assistance activities in Kosova refugees' emergency aids–. 23rd Quadrennial Congress 2005, May 21-27, 2005, Taipei, Taiwan.
- ・高山智子, 池崎澄江, 関由起子, 藤村一美, 熊谷たまき, 加藤礼子, 山崎喜比古: 中壮年世代の健康情報に対する欲求と情報探索行動に関する検討. 第64回日本公衆衛生学会総会, 2005年9月, 札幌.
- ・高山智子, 池崎澄江, 関由起子, 藤村一美, 熊谷たまき, 加藤礼子, 山崎喜比古: 一般の人々のヘルスリテラシーとその関連要因. 第14回日本健康教育学会, 2005年8月, 福岡.
- ・田口良子, 高山智子, 齊藤光江, 福内 敦: 転移・再発乳がん患者の転移・再発後の困難および対処に関する面接調査. 第18回日本サイコオンコロジー学会, 2005年6月, 神奈川.
- ・田口良子, 高山智子, 齊藤光江, 福内 敦: 再発・転移乳がん患者への心理的サポートに関する面接調査. 第13回日本乳癌学会, 2005年6月, 岡山.
- ・佐々木可菜, 奥道保子, 宮村純子, 笹田雅子, 網崎幸恵, 下宮暁子, 四方賢一, 横野博史, 住吉和子: 糖尿病腎症の看護－意識付けへのアプローチ－. 日本糖尿病教育・看護学会第10回学術集会, 2005年9月, 福岡.
- ・住吉和子, 川田智恵子, 四方賢一, 横野博史: 糖尿病腎症患者の食事管理行動に影響を与える要因. 日本糖尿病教育・看護学会第10回学術集会, 2005年9月, 福岡.
- ・小野美穂, 高山智子, 草野恵美子, 川田智恵子: 病者のピア・サポートの実態および関連要因に関する研究. 第64回日本公衆衛生学会総会, 2005年9月, 札幌.
- ・篠原 馨, 石垣恭子, 高見美樹: 中山間地域における独居高齢者を支える地域ケアシステムの検討. 第64回日本公衆衛生学会総会, 2005年9月, 札幌.
- ・草野恵美子, 金子典代, 小野美穂, 早川和生: 子育て中の母親における地域での家族以外との世代間交流の実態. 第64回日本公衆衛生学会総会, 2005年9月14-16日, 札幌.
- ・住本哲宏, 東 義晴, 後藤佐知子, 辻田直子: デジタルマンモグラフィにおける医療被曝. 2005年電子情報通信学会基礎・協会ソサイエティ大会, 2005年9月, 札幌市.
- ・木田勝博, 梶谷 努, 住本哲宏, 東 義晴, 後藤佐知子: MR 装置による非造影腎動脈の検出能の改善. 2005年電子情報通信学会基礎・協会ソサイエティ大会, 2005年9月, 札幌市.
- ・松浦龍太郎, 常重亮介, 田川 忍, 増田竜規, 住本哲宏, 丸山敏則: テストチャートによるデジタルカメラ解像度解析. 平成17年度電気・情報関連学会中国支部大会, 2005年10月, 福山市.
- ・住本哲宏, 常重亮介, 田川 忍, 増田竜規, 松浦龍太郎, 丸山敏則: 微小欠陥検出のためのデジタルカメラの解像度解析. 第14回計測自動制御学会中国支部学術講演会, 2005年11月, 松江市.
- ・Sumimoto T, Maruyama T, Azuma Y, Goto S, Mondou M, Furukawa N and Okada S: Tomographic Image Analysis for Detection of Defects at BGA. SICE Annual Conference 2005 in Okayama, August 8-10, 2005, Okayama, Japan.
- ・Aoyama H, Azuma Y, Goto S, Hatou H and Sumimoto T: Investigation on Measurement Accuracy of Radiochromic Film Density for High-energy X-ray. The RSNA 91st Scientific Assembly and Annual Meeting, November 27-December 2, 2005, Chicago, Illinois, USA.
- ・山本尚武, 白井喜代子, 中村隆夫, 楠原俊昌, 土肥 哲: 各種前腕皮膚における電気特性の多変量解析を用いた検討. 第44回日本生体医工学会大会, 2005年4月, つくば.
- ・加藤博和, 花元克巳, 澁谷光一, 川崎祥二, 黒田昌宏, 金澤 右, 柳 文修, 本田康聡, 岸 幹二, 高橋則雄, 綾野成記, 芝 潤, 金澤圭剛: 小型 MRI 装置の作成－矩形ファントムの画像再構成－. 第104回日本医学放射線学会中国・四国地方会プログラム・抄録集, 2005年7月, 松山.

- ・加藤博和：Composition of MRI phantoms Equivalent to Human Tissues. 電子情報通信学会第三種研究学会「人体電磁ファントム研究会」, 2005年11月, 東京.
- ・山岡聖典, 杉江忠之助, ニッ川章二, 片岡隆浩：トロン温泉浴による高血圧症改善に関する基礎的検討. 日本放射線影響学会第48回大会, 2005年11月, 広島.
- ・Yamaoka K, Sugie C, Futatsugawa S and Kataoka T: Basic study on biologic effects of thoron hot spring on hypertension. The 1st Asian Congress of Radiation Research, November 15-17, 2005, Hiroshima.
- ・中村隆夫, 楠原俊昌, 山本尚武：高時間分解能測定による生体インピーダンスのパラメータ解析. 電子情報通信学会 ME とバイオサイバネティックス研究会, 2005年7月, 徳島.
- ・中村隆夫, 楠原俊昌, 山本尚武：各種身体運動に伴う生体電気インピーダンスのパラメータ分析. 第28回日本生体医工学会中国四国支部大会, 2005年10月, 広島.
- ・丸山敏則, 山本秀樹：X線撮影におけるポジショニング技術習得のための画像解析手法. 電気・情報関連学会中国支部第56回連合大会, 2005年10月, 広島.
- ・丸山敏則, 山本秀樹：被曝低減のためのマンモグラフィ用フィルムの延長現像処理. 電子情報通信学会医用画像研究会, 2005年11月, 千葉.
- ・丸山敏則, 山本秀樹：頭部X線撮影のためのポジショニング技術. 電子情報通信学会医用画像研究会, 2005年11月, 千葉.
- ・花元克巳, 加藤博和, 澁谷光一, 川崎祥二, 黒田昌宏, 金澤 右, 大野誠一郎, 門久繁文：位相エンコーディング方向に現れる低信号アーチファクトの解析. 第104回日本医学放射線学会中国・四国地方会, 2005年7月, 松山.
- ・花元克巳, 迫田晃弘, 永松知洋, 片岡隆浩, 山岡聖典：ラドン泉における系列核種の溶出率の pH 依存性に関する検討. 第42回アイソトープ・放射線研究発表会, 2005年7月, 東京.
- ・迫田晃弘, 花元克巳, 永松知洋, 片岡隆浩, 篠塚 龍, 山岡聖典：放射能泉由来鉱石の含水様態とマイナスイオン量との関係に関する検討. 第42回アイソトープ・放射線研究発表会, 2005年7月, 東京.
- ・井上皓介, 大塚裕太, 真鍋英朗, 宮武匡義, 大野誠一郎, 花元克巳, 加藤博和：小型 MRI の開発とそれによるファントムの画像再構成. 日本放射線技術学会中国・四国部会第64回学術大会, 第13回中四国放射線技師学術大会中四国放射線医療技術フォーラム, 2005年10月, 倉敷.
- ・迫田晃弘, 花元克巳, 川辺 陸, 山岡聖典：バドガスタイン天然鉱石に由来する放射能と負（マイナス）イオンの諸特性に関する検討. 日本放射線影響学会第48回大会, 2005年11月, 広島.
- ・花元克巳, 迫田晃弘, 篠塚 龍, 山岡聖典：人工トロン温泉に由来する放射能とマイナスイオンの諸特性に関する検討. 日本放射線影響学会第48回大会, 2005年11月, 広島.
- ・Sakoda A, Hanamoto K, Kawabe A and Yamaoka K: Study on radioactivity and negative air ion originated from the Badgastein radon hot spring. The 1st Asian Congress of Radiation Research, November 15-17, 2005, Hiroshima.
- ・Hanamoto K, Sakoda A, Shinozuka R and Yamaoka K: Study on radioactivity and negative air ion originated from an artificial thoron hot spring. The 1st Asian Congress of Radiation Research, November 15-17, 2005, Hiroshima.
- ・永松知洋, 花元克巳, 小野俊朗, 山岡聖典：岡山大学鹿田地区における附属病院及び総合教育研究棟などの新築工事の環境放射線への影響. 日本アイソトープ協会主任者年次大会, 2005年11月, 広島.
- ・永松知洋, 花元克巳, 小野俊朗, 山岡聖典：埋蔵文化財発掘調査及び建設工事の環境放射線への影響－岡山大学鹿田キャンパスでの調査－. 日本放射線安全管理学会第4回学術大会, 2005年11月, 京都.
- ・Kawabe A, Nakagiri Y, Katsuda T, Matsushita A, Maruyama T, Wakasa H and Kadohisa S: Reduction of skin exposure in interventional radiology. European Congress of Radiology, March 4-8, 2005, Vienna, Austria.
- ・Kawabe A, Kataoka T, Hanamoto K, Nagamatsu T and Yamaoka K: Optimization of low energy X-ray beam qualities using added filter in irradiation to mice. The 1st Asian Congress of Radiation Research, November 15-17, 2005, Hiroshima.

- ・ Kawabe A, Katsuda T, Nakagiri Y, Gotanda R, Ujifuku A and Matsushita A: SKIN EXPOSURE REDUCTION USING AIR GAP IN INTERVENTIONAL RADIOLOGY. European Medical & Biological Engineering Conference, November 20-25, 2005, Prague, Czech Republic.
- ・ 江口麻理, 田淵昭彦, 武輪里織, 増井飛沙人, 中上晃一, 五反田龍宏, 五反田留見, 川辺 睦, 勝田稔三: 肝臓ダイナミック MR 撮像臓器固定位置の分析. 第1回中四国放射線医療技術フォーラム, 2005年10月, 倉敷.
- ・ 武輪里織, 五反田留見, 江口麻理, 増井飛沙人, 中上晃一, 松下明民, 田淵昭彦, 五反田龍宏, 川辺 睦, 勝田稔三: CT 領域におけるフィルム型線量計の方向依存性. 第1回中四国放射線医療技術フォーラム, 2005年10月, 倉敷.
- ・ 川辺 睦, 片岡隆浩, 花元克巳, 永松知洋, 山岡聖典: マウスへのX線照射実験における付加フィルタを用いた線量最適化の検討. 日本放射線影響学会第48回大会, 2005年11月, 広島.
- ・ Kusuhara T, Nakamura T, Shirakawa Y, Mori K, Naomoto Y and Yamamoto Y: Development of Inspection Method of Swallowing Function Using Bioelectrical Impedance. SICE Annual Conference 2005 in Okayama, August 8-10, 2005, Okayama, Japan.
- ・ 楠原俊昌, 中村隆夫, 白川靖博, 森 恵子, 猶本良夫, 山本尚武: 嚥下機能の経時変化の追跡のための生体電気インピーダンスの計測と解析. 第28回日本生体医工学学会中国四国支部大会, 2005年10月, 広島.
- ・ 上者郁夫, 石田佳奈, 原 武史, 宮木康成, 金澤 右: MRIによる閉経後の正常卵巣描出に関する検討. 第24回日本画像医学会, 2005年2月, 東京.
- ・ 松下 利, 赤木憲明, 上者郁夫, 金澤 右, 宮木康成: MRIによる閉経後の Junctional Zone および子宮内膜の形態に関する検討. 日本放射線技術学会第61回総会学術大会, 2005年4月, 横浜.
- ・ 山口卓也, 上者郁夫, 石田佳奈, 首藤久乃, 松下 利, 赤木憲明, 宮本康成: T2強調子宮体部短軸像による閉経後の卵巣形態に関する検討 1. 正常卵巣描出率に関する検討. 中四国放射線医療技術フォーラム, 2005年10月, 倉敷.
- ・ 石田佳奈, 上者郁夫, 山口卓也, 首藤久乃, 松下 利, 赤木憲明, 宮本康成: T2強調子宮体部短軸像による閉経後の卵巣形態に関する検討 2. 正常卵巣サイズに関する検討. 中四国放射線医療技術フォーラム, 2005年10月, 倉敷.
- ・ 森本尊雅, 内藤一郎, 佐藤博之, 長谷川治子, 佐渡義一, 西田圭一郎, 田口勇仁, 二宮善史, 大塚愛二: IV型コラーゲン α 鎖特異抗体をもちいた血管基底膜の三次元観察. 日本解剖学会第60回中国・四国支部学術集会, 2005年10月, 徳島.
- ・ 片岡隆浩, 田口勇仁, 水口優子, 山岡聖典: 組織病理学的観察法による低線量X線のマウス免疫器官などに及ぼす変化特性の基礎的検討. 日本放射線影響学会第48回大会, 2005年11月, 広島.
- ・ Kataoka T, Taguchi T, Mizuguchi Y and Yamaoka K: Histological changes of low-dose X-ray irradiation on mouse immune organs. The 1st Asian Congress of Radiation Research, November 15-17, 2005, Hiroshima.
- ・ 西山徳深, 今井章人, 高本誠司, 大森 茂, 赤木憲明, 山口裕之, 竹田芳弘: 手関節撮影条件による CT 値変動の検討. 第61回日本放射線技術学会学術大会, 2005年4月, 横浜.
- ・ 石原節子, 白岩美咲, 小松めぐみ, 小笠原豊, 松岡順治, 土井原博義, 竹田芳弘, 金澤 右: 乳癌の拡がり診断における MDCT と MRI の比較検討. 第13回日本乳癌学会総会, 2005年6月, 倉敷.
- ・ 白岩美咲, 小松めぐみ, 石原節子, 小笠原豊, 松岡順治, 土井原博義, 竹田芳弘, 金澤 右: 乳がん術前診断における MDCT の有用性の検討. 第13回日本乳癌学会総会, 2005年6月, 倉敷.
- ・ 石原節子, 白岩美咲, 小松めぐみ, 小笠原豊, 松岡順治, 土井原博義, 竹田芳弘, 金澤 右: 非浸潤性乳管癌及び非浸潤成分主体の微小浸潤癌の画像的特徴. 第2回日本乳癌学会中国四国地方会, 2005年9月, 徳島.
- ・ 白岩美咲, 小松めぐみ, 石原節子, 小笠原豊, 松岡順治, 土井原博義, 竹田芳弘, 金澤 右: MDCTによる乳癌の拡がり診断. 第2回日本乳癌学会中国四国地方会, 2005年9月, 徳島.
- ・ 羽藤寛文, 東 義晴, 後藤佐知子, 青山英樹, 門久繁文: 高エネルギーX線における Radiochromic film と汎用スキャナを用いた線量測定システムの測定精度. 中四国放射線医療技術フォーラム2005, 2005年10月, 岡山.

- ・ Aoyama H, Azuma Y, Goto S and Sumimoto T: Improvement in measuring accuracy of radiochromic film density for high energy X-ray. SICE Annual Conference 2005 in Okayama, August 8-10, 2005, Okayama, Japan.
- ・ Akagawa T, Azuma Y, Goto S and Sumimoto T: Influence of image quality characteristics on the accuracy of vessel measurement using Multi-detector CT scanner. SICE Annual Conference 2005 in Okayama, August 8-10, 2005, Okayama, Japan.
- ・ 本田 貢, 有田清三郎, 三谷 茂, 橋詰博行, 東 義晴, 竹田芳弘, 金澤 右: 小児股関節診断支援システムの開発 - 第2報 -. 第61回日本放射線技術学会学術大会, 2005年4月, 横浜.
- ・ 羽藤寛文, 東 義晴, 後藤佐知子, 青山英樹, 門久繁文: 高エネルギー X線における Radiochromic film と汎用スキャナを用いた線量測定システムの測定精度. 中四国放射線医療技術フォーラム2005, 2005年10月, 岡山.
- ・ 桑野忠雄, 武下正憲, 勝田稔三, 東 眞美: 左心室造影における心駆出率 (EF) 計測法. 第5回健康科学学会関西支部学術大会, 2005年11月26-27日, 大阪.
- ・ 矢竹秀稔, 武下正憲, 久保次男, 勝田稔三, 黒田知純: 胃がん検診における診療放射線技師の読影力の必要性. 第5回健康科学学会関西支部学術大会, 2005年11月26-27日, 大阪.
- ・ Katsuda T: Optical index of the diaphragmatic motion during breath holding. ECR, March 4-8, 2005, Vienna, Austria.
- ・ Tabuchi A, Katsuda T, Kida K, Gotanda R and Gotanda T: Study of optimal Flip Angle on balanced sequence in MR venography. ACRT, November 19-23, 2005. Chiba, Japan.
- ・ Gotanda T, Katsuda T, Gotanda R, Tabuchi A, Akagi N, Kadohisa S and Nakagiri Y: Helical pitch and exposure dose of MDCT. ACRT, November 19-23, 2005. Chiba, Japan.
- ・ Gotanda R, Katsuda T, Nakagiri Y, Ujifuku A, Kawabe A and Gotanda T: Sheet roll phantom with radiochromic film of computed tomography. EMBEC, November 20-25, 2005, Pragu, Czech.
- ・ Ujifuku A, Katsuda T, Gotanda R, Inamura K, Kawabe A and Nakagiri Y: Dosimetry of small peripheral lung cancer with random grass opacity in radiotherapy using a phantom model and radiochromic film. EMBEC, November 20-25, 2005, Pragu, Czech.
- ・ 赤川拓也, 赤木憲明, 木村洋司, 有森秀夫, 都能和俊, 濱口裕行, 後藤佐知子, 東 義晴: Catphan 500 を用いた64列マルチスライス CT 性能測定 - 量子フィルター -. 中四国放射線医療技術フォーラム2005, 2005年10月, 岡山.
- ・ 濱口裕行, 木村洋司, 有森秀夫, 都能和俊, 赤川拓也, 後藤佐知子, 東 義晴: Catphan 500 を用いた64列マルチスライス CT の性能測定 - 基本性能 -. 中四国放射線医療技術フォーラム2005, 2005年10月, 岡山.
- ・ 木村洋司, 有森秀夫, 都能和俊, 赤川拓也, 濱口裕行, 後藤佐知子, 東 義晴: 東芝製64列マルチスライス CT の量子フィルタの画質評価. 中四国放射線医療技術フォーラム2005, 2005年10月, 岡山.
- ・ Tsujita N, Goto S, Azuma Y, Sumimoto T and Kadohisa S: Estimation of Breast Density on Digital Mammograms. SICE Annual Conference 2005 in Okayama, August 8-10, 2005, Okayama, Japan.
- ・ Hirota M, Inai Y, Kajiya M, Kiyooka T, Morimoto T, Mohri S, Shimizu J, Ogasawara Y, Tedoriya T, Sano S and Kajiya F: Robust and Harmonic EDHF Functions of Arterioles and Venules Preserve Capillary Hemodynamics in the Early Stage of Hypertension. American Heart Association Scientific Sessions 2005 (AHA 2005), November 13-16, 2005, Dallas, USA.
- ・ Kajiya M, Morimoto T, Hirota M, Inai Y, Kiyooka T, Hashiba K, Iwasaki T, Fujino H, Kohzuki H, Mohri S, Shimizu J, Ohtsuka A, Ohe T and Kajiya F: Impaired Coronary Capillary Hemodynamics with Decreased Glycocalyx Thickness and Irregular Inner Wall in Right Ventricle of Pulmonary Hypertensive Rats. American Heart Association Scientific Sessions 2005 (AHA 2005), November 13-16, 2005, Dallas, USA.
- ・ 大道光秀, 中田安成: 融合性の骨病変を呈した骨サルコイドーシスの一例. 第26回日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会総会, 2005年11月, 札幌.

- Takaishi A, Ueeda M, Katayama Y, Ornishi N, Imai M, Kusachi S and Ohe T: MDCT could Feasibly Predict not only Subacute but also Remote Phase Left Ventricular Function after Acute Myocardial Infarction. The 69th annual scientific meeting of the Japanese Circulation Society, March, 2005, Yokohama, Japan.
- Ohnishi N, Ueeda M, Katayama Y, Takaishi A, Imai M, Kusachi S and Ohe T: A Left Ventricular Function Evaluated by ECG Gated MDCT Heart Scan is Compatible to a Left Ventriculography. The 69th annual scientific meeting of the Japanese Circulation Society, March, 2005, Yokohama, Japan.
- Obika M, Hirohata S, Miyoshi T, Koten K, Maruyama M, Toh N, Shiratori Y, Ohe T, Kusachi S: Matricellular Protein Thrombospondin-1 (TSP-1) Enhances the Release of Inflammatory Cytokine Interleukin-6 in LPS and PMA-stimulated Human Peripheral Blood Mononuclear Cells. The 69th annual scientific meeting of the Japanese Circulation Society, March, 2005, Yokohama, Japan.
- Tahara T, Yamamoto K, Iwasaki K, Hina K, Murakami T, Kawamura H, Yukiiri K, Ohshita A, Hirota M and Kusachi S: Strain Echocardiography to Analyze Left Atrial (LA) Function and Remodeling in Patients with Paroxysmal Atrial Fibrillation (PAF). The 69th annual scientific meeting of the Japanese Circulation Society, March, 2005, Yokohama, Japan.
- Murakami M, Iwasaki K, Tanino S, Yamamoto K, Murakami T, Yukiiri K, Tahara T, Hirota M and Kusachi S: Nicorandil Reduces the Incidence of Minor Cardiac Marker Elevation after Percutaneous Coronary Intervention. The 69th annual scientific meeting of the Japanese Circulation Society, March, 2005, Yokohama, Japan.
- Katayama Y, Ueeda M, Takaishi A, Ohnishi N, Imai M, Kusachi S and Ohe T: Arachidonic Acid/Eicosapentaenoic Acid is Strongly Related to Soft Plaque Volume Assessed by MDCT in Acute Myocardial Infarction. The 69th annual scientific meeting of the Japanese Circulation Society, March, 2005, Yokohama, Japan.
- Ogawa H, Hirohata S, Murakami T, Obika M, Toh N, Shiratori Y, Kusachi S and Ohe T: Lp3/Hapl3 Expression is Coordinately Upregulated with Versican in Balloon-injured Artery and is Enhanced by PDGF in Arterial Smooth Muscle Cell. The 69th annual scientific meeting of the Japanese Circulation Society, March, 2005, Yokohama, Japan.
- Maruyama M, Hirohata S, Koten K, Ogawa H, Nakamura K, Miyoshi T, Murakami T, Shiratori Y, Kusachi S and Ohe T: Evidence for the Proteolytic Cleavage of Versican in Infarct Heart. The 69th annual scientific meeting of the Japanese Circulation Society, March, 2005, Yokohama, Japan.
- Iwasaki K, Tanino S, Yamamoto K, Murakami M, Yukiiri K, Ohshita A, Tahara T, Hirota M, Kamiakawa S and Kusachi S: Coronary Pressure Measurement Identifies Patients with Diffuse Coronary Artery Disease who Benefit from Coronary Revascularization. The 69th annual scientific meeting of the Japanese Circulation Society, March, 2005, Yokohama, Japan.
- Iwamoto M, Hirohata S, Ogawa H, Koten K, Maruyama M, Shiratori Y, Kusachi S and Ohe T: Increase in Connective Tissue Growth Factor (CTGF) Expression Precedes Extracellular Matrix (ECM) Gene Expressions in Pressure-overload Heart in Rats. The 69th annual scientific meeting of the Japanese Circulation Society, March, 2005, Yokohama, Japan.
- 梅川康弘, 西下千春, 川村 望, 相田哲史, 奥山俊彦, 池田 敏: 食道静脈瘤と閉塞性黄疸をきたした胃癌術後再発の1例. 第95回日本消化器内視鏡学会中国地方会, 2005年12月, 出雲.
- 西下千春, 梅川康弘, 川村 望, 奥山俊彦, 池田 敏: 血清 CEA が高値を示し術後正常化した虫垂粘液嚢胞腺腫の二例. 第84回日本消化器病学会中国支部例会, 2005年12月, 出雲.
- 佐藤妃映, 市村浩一, 佐藤由美子, 中谷陽子, 高島孝美, 大原信哉, 岡 剛史, 高橋聖之, 吉野 正: 胃 MALT リンパ腫における p27^{Kip1}, Ki67 抗原, p53 の発現. 第94回日本病理学会総会, 2005年4月, 横浜.
- 岡 剛史, 大内田守, 中谷陽子, 高島孝美, 佐藤妃映, 村上一郎, 大原信哉, 吉野 正: 造血器腫瘍の高感度・高精度検出技術の開発. 第94回日本病理学会総会, 2005年4月, 横浜.

- ・佐藤妃映, 市村浩一, 大原信哉, 高橋聖之, 吉野 正: 胃 MALT リンパ腫における p27^{Kip1}, Ki67 抗原, p53 の発現. リンパ系樹上細胞系 3 学会合同学術福岡大会第45回日本リンパ網内系学会総会, 2005年 7 月, 福岡.
- ・佐藤妃映, 岡 剛史, 中谷陽子, 高島孝美, 高野正幸, 大原信哉, 大内田守, 大島孝一, 清水憲二, 谷本光音, 高橋聖之, 吉野 正: 成人 T 細胞性白血病 (ATL) における DNA 異常メチル化の解析. 第64回日本癌学会学術総会, 2005年 9 月, 札幌.
- ・中谷陽子, 岡 剛史, 近藤孝美, 佐藤妃映, 高野正幸, 大内田守, 大原信哉, 清水憲二, 谷本光音, 高橋聖之, 吉野 正: T 細胞性悪性リンパ腫における, SHP1 gene silencing の解析. 第64回日本癌学会学術総会, 2005年 9 月, 札幌.
- ・岡 剛史, 中谷陽子, 近藤孝美, 佐藤妃映, 高野正幸, 大内田守, 大原信哉, 清水憲二, 谷本光音, 高橋聖之, 吉野 正: 悪性リンパ腫・白血病における異常メチル化による SHP1 gene silencing の解析. 第64回日本癌学会学術総会, 2005年 9 月, 札幌.
- ・佐藤妃映, 岡 剛史, 中谷陽子, 高島孝美, 高野正幸, 大原信哉, 大内田守, 大島孝一, 清水憲二, 谷本光音, 高橋聖之, 吉野 正: 成人 T 細胞性白血病/リンパ腫 (ATLL) における各種遺伝子の DNA メチル化の検討. 平成17年度厚生省がん助成金「分子基盤に基づく難治性リンパ系腫瘍の診断及び治療法の開発に関する研究」第 2 回中村班班会議, 2005年11月, 名古屋.
- ・小野勝一郎, 金廣有彦, 伊藤 亘, 平野 淳, 谷本 安, 片岡幹男, 谷本光音: STAT6 欠損慢性喘息モデルにおける気道過敏性, 気道炎症, 気道リモデリングについての検討. 第45回日本呼吸器学会学術講演会, 2005年 4 月, 千葉.
- ・市川裕久, 片岡幹男, 菊池 宏, 尾形佳子, 大森雅一, 平松順一, 谷本 安, 金廣有彦, 谷本光音, 中田安成: サルコイドーシス患者気管支肺胞洗浄液細胞中の Propionibacteria 属 DNA の定量解析. 第45回日本呼吸器学会学術講演会, 2005年 4 月, 千葉.
- ・Kataoka M, Ichikawa H, Hiramatsu J, Tanimoto Y, Kanehiro A, Hioka T, Mori Y, Tanimoto M and Nakata Y: Quantitative analysis of propionibacterial DNA in bronchoalveolar lavage cells from patients with sarcoidosis. 8th WASOG Congress, June 12-15, 2005, Denver, USA.
- ・市川裕久, 田端りか, 岡本 誠, 宮下雄博, 谷本 安, 金廣有彦, 谷本光音, 片岡幹男, 中田安成: びまん性粒状影の一例. 第20回岡山びまん性肺疾患研究会, 2005年 7 月, 岡山.
- ・近藤稔人, 谷本 安, 古賀 光, 淵本康子, 金廣有彦, 片岡幹男, 谷本光音: びまん性陰影の一例. 第20回岡山びまん性肺疾患研究会, 2005年 7 月, 岡山.
- ・尾形佳子, 谷本 安, 井上由佳理, 近藤稔人, 菊池 宏, 佐久川亮, 市川裕久, 金廣有彦, 片岡幹男, 谷本光音, 豆乳摂取後にアナフィラキシー症状をきたした一例. 第17回中国・四国臨床アレルギー研究会, 2005年 7 月, 岡山.
- ・平野 淳, 金廣有彦, 小野勝一郎, 伊藤 亘, 谷本 安, 片岡幹男, 谷本光音, 岡田千春, 高橋 清: 気道炎症, 気道過敏性および気道リモデリングに対する Pirfenidone の抑制効果の検討. 第55回日本アレルギー学会秋季学術大会, 2006年10月, 盛岡.
- ・市川裕久, 片岡幹男, 奥井祐兵, 上野友愛, 平松順一, 谷本 安, 金廣有彦, 谷本光音, 中田安成: サルコイドーシス患者気管支肺胞洗浄液細胞中の Propionibacteria 属 DNA の定量解析. 第25回日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会, 2006年10月, 札幌.
- ・Oka H, Saratani K and Kawazoe T: Measurement System of Tooth/Implant Movement in Animal Test. General Session of the International Association of Dental Research #0072, March 9-12, 2005, Baltimore, USA.
- ・Saratani K, Shi S G, Oka H, Sumikawa T and Takayoshi Kawazoe: Effects of Biomechanical Properties of Periodontal Membrane on Tooth Mobility. General Session of the International Association of Dental Research #1941, March 9-12, 2005, Baltimore, USA.
- ・渡辺彰吾, 岡 久雄, 北脇知己: 筋内圧力測定による筋音図発生メカニズムに関する考察. 電子情報通信学会 ME とバイオサイバネティクス研究会, 2005年 3 月, 東京.

- ・ Oka H, Edamatsu M, Isshiki H and Öberg, PÅ: Development of an intramuscular probe for motor unit action potential, blood flow and intramuscular pressure measurements. APCMBE 2005, April 25-27, Tsukuba, Japan.
- ・ 渡辺彰吾, 岡久雄, 北脇知己: 筋内圧力および生体表面の変位に着目した筋音図発生メカニズムの検討. 第19回バイオメカニズム・シンポジウム, 2005年8月, 三重.
- ・ 岡久雄, 渡辺彰吾, 北脇知己: 骨格筋の単収縮および強縮における筋音の測定. 2005年10月, 広島.
- ・ 岡田宏基, 公文裕巳, 岡久雄, 北脇知己, 江原恵美, 漁野美由紀, 今井竜士, 山田貴之: 携帯電話を利用した生体情報リアルタイム収集及び支援システムの開発. 第1回日本遠隔医療学会学術大会, 2005年10月, 香川.
- ・ 石川哲也, 三浦雅史, 長田紗耶香, 万力麻美, 唐下博子: 音楽療法における唾液IgA測定では複数の時点を測定した方がよい. 第5回日本音楽療法学会学術大会, 2005年9月, 名古屋.
- ・ 石川哲也, 三浦雅史, 長田紗耶香, 万力麻美, 唐下博子, 岡田宏基, 岡本基: 音楽聴取による唾液IgA濃度の経時変化. 第29回日本心身医学会中国・四国地方会, 2005年11月, 高松.
- ・ 北脇知己, 大塚元美, 奥田博之, 小田慈, 岡田宏基, 中村隆夫, 東義晴, 後藤佐知子, 西眞壽美, 岡久雄, 秦正治, 岡本卓爾, 山井成良, 三垣みつえ, 原田和成, 光本幸夫, 川田智恵子, 公文裕巳: 携帯電話を活用したTV会議システムの遠隔医療・保健・福祉支援への適用. 第44回生体医工学会大会, 2005年4月, 筑波.
- ・ 渡辺彰吾, 北脇知己, 岡久雄: MMG及び筋内圧力測定による筋音図の発生メカニズムに関する考察. 第44回生体医工学会大会, 2005年4月, つくば市.
- ・ 渡辺彰吾, 北脇知己, 岡久雄: 筋音と筋張力を用いた筋線維別収縮および疲労特性の評価. 電子情報通信学会MEとバイオサイバネティクス研究会, 2005年7月, 徳島.
- ・ 渡辺彰吾, 北脇知己, 岡久雄: 筋の強縮状態における筋音の測定. 計測自動制御学会第19回生体・生理工学シンポジウム, 2005年9月, 東京.
- ・ 岡田誠, 北脇知己, 岡久雄: 筋の機械インピーダンス測定によるマッサージ効果の客観的評価. 生体医工学シンポジウム2005, 2005年9月, 大阪.
- ・ 岡田誠, 北脇知己, 岡久雄: 筋の機械インピーダンス測定による椅子式マッサージの客観的評価. 第18回生体医工学会中国四国支部大会, 2005年10月, 広島.
- ・ 岡田誠, 北脇知己, 岡久雄: 機械インピーダンスを用いた筋硬さ変化によるマッサージ効果の客観的評価. 第26回バイオメカニズム学術講演会, 2005年10月, 栃木.
- ・ 北脇知己, 大塚元美, 奥田博之, 小田慈, 岡田宏基, 中村隆夫, 東義晴, 後藤佐知子, 西田眞壽美, 岡久雄, 秦正治, 岡本卓爾, 山井成良, 三垣みつえ, 原田和成, 光本幸夫, 公文裕巳: 携帯電話とネットワークTV会議システムを接続した遠隔医療・保健・福祉支援システムの検証. 第9回日本遠隔医療学会大会, 2005年10月, 高松.
- ・ 渡辺彰吾, 北脇知己, 岡久雄: 筋音と筋張力測定による強縮時の筋線維別収縮特性の評価. 第8回日本電気生理運動学会, 2005年11月, 岡山.
- ・ Okada M, Kitawaki T and Oka H: Objective evaluation of living body stiffness by bio-mechanical impedance - One-dimensional numerical simulation analysis -. SICE Annual Conference 2005, August 8-11, Okayama, Japan.
- ・ Hareva D H, Kitawaki T, Himeno R and Oka H: The Effect of Input Pulse Pressure Change on the Pulse Wave Propagation in Upper Arm Artery, August 8-11, Okayama, Japan.
- ・ Okada H, Kumon H, Kitawaki H, Oka H and Hareva D H: Development of an EMA real-time data collection system using a mobile phone. The 18th World Congress on Psychosomatic Medicine, August 25, Kobe, Japan.
- ・ Okazaki M, Usui S, Nara M, Katsumata T, Hashimoto A, Fukui A, Kubota I and Tomoike H: Relation of coronary artery disease to serum lipoprotein subclasses measured by HPLC with component analysis. July 24-28, 2005, Orlando, America.

4. 講演

- ・池田敏子：事例検討Ⅰ。岡山大学医学部・歯学部附属病院看護部研修会，2005年9月13日，岡山市。
- ・兵藤好美：看護研究。実践にむすびつく看護研究，岡山大学医学部・歯学部附属病院看護部研修会，2005年5月～7月，岡山市。
- ・千田好子：看護研究。日本手術看護学会セミナー，2005年2月，岡山市。
- ・千田好子：看護研究について。呉医療センター附属呉看護学校，2005年4月，呉市。
- ・千田好子：看護研究。中国地区手術看護教育セミナー，2005年4月，岡山市。
- ・千田好子：在宅における感染対策。岡山県訪問看護ステーション連絡協議会，2005年10月，津山市。
- ・秋元典子：ターミナルを生きる～患者と家族のこころを支える看護～。津山中央病院看護部研修会，平成17年2月24日，津山市。
- ・秋元典子：研究発表会講評。岡山県看護協会津山支部研修会，2005年3月5日，津山市。
- ・秋元典子：実践の場で行う看護研究の基礎。津山中央病院看護部研修会，2005年6月9日，津山市。
- ・秋元典子：臨地実習指導の構造と実際。埼玉県看護協会研修会，2005年6月16日～17日，さいたま市。
- ・秋元典子：ナースキャップと看護衣の歴史と今後の展望。岡山県看護協会津山支部研修会，2005年6月18日，津山市。
- ・秋元典子：成人看護学会 講評。岡山県看護協会，2005年8月23日，岡山市。
- ・秋元典子：看護の本質。板橋中央病院看護部研修会，2005年8月27日～28日，東京。
- ・秋元典子：第26回看護学生研究発表会 講評。岡山県看護師養成機関連合会，2005年12月2日，岡山市。
- ・秋元典子：学生の実習記録と看護記録との違い－効果的な実習指導に向けて－。佐久総合病院臨床指導者会，2005年12月10日，佐久市。
- ・秋元典子：臨地実習における教育力向上に向けて。広島国際大学FD研修会，2005年12月17日，呉市。
- ・西田真寿美：老人介護と家族。第4回医工学際研究・交流会，せとうち交流館多目的ホール，2005年1月30日，越智郡上島町。
- ・西田真寿美：リーダーシップとメンバーシップ。平成17年度中堅看護師研修，吉備高原リハビリテーションセンター，2005年6月10日，岡山市。
- ・西田真寿美：高齢者虐待。高齢者虐待防止対策委員会，2005年10月25日，岡山市。
- ・西田真寿美：高齢者の介護。第5回医工学際研究・交流会，せとうち交流館多目的ホール，2005年11月23日，越智郡上島町。
- ・西田真寿美：AGING・社会老年学の視点から。佐賀大学医学部，2005年12月16日，佐賀市。
- ・奥田博之：「女性のココロとカラダの健康設計～健康観が変わる，生き方が変わる，女性が変わる～」。三朝町健康づくり講演会，2005年3月29日，鳥取県三朝町。
- ・奥田博之：「ストレスに負けない自分づくり」。倉敷法人会青年・女性部会健康セミナー，2005年11月22日，倉敷市。
- ・小田 慈：子どものがん－治療の進歩と問題点－。第43回愛媛県小児科医会生涯教育集会特別講演，2005年3月13日，愛媛県松山市。
- ・小田 慈：ウイルスとヒトの細胞。第4回西九州血液懇話会特別講演，2005年3月4日，佐賀市。
- ・小田 慈：知っておきたい子どもの病気。平病院講演会講演，2005年6月，岡山県和気町。
- ・小田 慈：知っておきたい子どもの病気。「はぐくみおぎゃつと21 in 倉敷」山陽新聞社など主催講演，2005年8月28日，岡山県倉敷市。
- ・小田 慈：医療における外国人対応で留意すべき点について。岡山県医療サポーター養成サロン講演，2005年12月9日，岡山市。
- ・合田典子：看護教育課程：助産師課程。平成17年度岡山県実習指導者講習会，2005年8月，岡山。

- ・ Goda N, Yamamoto Y, Nakamura T, Maruyama T, Kusuvara T, Mohri S, Kataoka N and Kajiya F: Analysis of Effect for Radiation Exposure to Cultured Cells Using Electrical Cell-substrate Impedance Sensing (ECIS) Method. 8th Japanese-Polish Seminar on New Engineering Methods Supporting Human Life, September 6-7, 2005, Yokohama.
- ・ 大井伸子: 総合患者支援センターにおける保健学科の役割. 総合患者支援センター開設2周年記念講演会, 2005年3月10日, 岡山市.
- ・ 大井伸子: 性感染症ってなあに?. 美咲町立中央中学校, 2005年7月14日, 久米郡.
- ・ 大井伸子: 生と性を考える. 津山市立久米中学校, 2005年8月30日, 津山市.
- ・ 大井伸子: 臨地こそ学びの場. ソワニエ看護専門学校実習指導者会, 2005年9月10日, 岡山市.
- ・ 大井伸子: 「健やか親子21」推進にむけての子育て支援の課題と取り組み. 岡山大学保健学科オープンフォーラム2005, 2005年11月5日, 岡山市.
- ・ 大井伸子: 低出生体重児のケアと育児支援. 岡山市保健所西保健センター親の会研修会, 2005年11月22日, 岡山市.
- ・ 大井伸子: 性感染症について. 笠岡市立笠岡東中学校, 2005年11月22日, 笠岡市.
- ・ 大井伸子: 性感染症とその予防. 新見市立神郷中学校, 2005年12月2日, 新見市.
- ・ 大井伸子: 性感染症とその予防. 新見市立哲西中学校, 2005年12月5日, 新見市.
- ・ 大塚元美: 思春期を迎えるにあたって. 御津町立五城小学校第2回学校保健安全委員会講演, 2005年3月3日, 御津郡御津町.
- ・ 大塚元美: 基本的な生活習慣と児童の健康について～睡眠と排便を中心にして～. 岡山市立御津南小学校教育講演会, 2005年11月2日, 岡山市.

- ・ 岡野初枝: 介護予防と地域保健. 岡山大学医歯薬学総合研究科等公開講座玉野市民成人教室「医療の進歩と健康づくり」, 2005年7月27日, 玉野市.
- ・ 岡野初枝: 関係機関の機能と関係職種役割I II. 平成17年度「訪問看護師養成講習会」, 2005年6月23日, 7月9日, 岡山市.
- ・ 横山美江: 看護研究. 大阪市立北市民病院講演会, 2005年6月, 大阪.
- ・ 横山美江: 看護研究. 岡山県実習指導者講習会, 2005年7月, 岡山.
- ・ 横山美江: 多胎育児家庭の支援はなぜ必要なのか. 多胎育児サークルリーダー研修会, 2005年8月, 神戸.
- ・ 横山美江: 看護研究. 大阪市立十三市民病院講演会, 2005年11月, 大阪.
- ・ 横山美江: 双子, 三つ子の親になる人へ. 双子, 三つ子の親になる人の“つどい”, 2005年3月19日, 6月11日, 9月, 12月, 西宮市.
- ・ 横山美江: 保健師教育の現状と今後の展望. 岡山県地域実習指導者研修会, 2005年12月, 岡山.
- ・ 近藤麻理: NGOによる国際貢献活動-AMDAの活動を通じて-. 国際貢献ボランティア養成講座, 2005年8月20日, 岡山.
- ・ 近藤麻理: 災害と看護. 和歌山県看護協会総会, 2005年9月3日, 和歌山.
- ・ 近藤麻理: 国際協力に必要な資質や専門性とは何か. 第3回IFMSA-Japan日本総会, 2005年10月8日, 東京.
- ・ 近藤麻理: 国際協力の中で看護の基本とは. 第36回厚生省看護研修研究センター同窓会研修会, 2005年11月19日, 広島.
- ・ 近藤麻理: 緊急救援・災害時の平等に助けるとは. 第14回国際医療協力セミナー, 2005年12月18日, 東京.
- ・ 高山智子: 「患者と医療者のコミュニケーション-患者の見方, 医療者の見方-. 阪和血液病カンファレンス研究会, 2005年7月23日, 大阪.

- ・ 山岡聖典: 低線量放射線に対する生体適応応答. 電力中央研究所研究発表会, 2005年3月3日, 東京.
- ・ 山岡聖典: 少量放射線の健康への有益効果の検討とその医療・ヘルスプロモーションへの応用. 岡山大学健康セミナー, 2005年3月5日, 岡山.
- ・ 山岡聖典: ラドン温泉効果とマイナスイオン効果. お茶ノ水アカデミア研究会, 2005年7月8日, 東京.

- ・山岡聖典：ラドン温泉療法の適応症とその機構。日本ハイパーサーミア学会第22回大会シンポジウム，2005年9月24日，岡山。
- ・山岡聖典：低線量放射線による抗酸化機能の亢進と酸化傷害の緩和に関する研究。日本過酸化脂質・フリーラジカル学会第29回大会学会賞受賞講演，2005年10月26日，神戸。
- ・山岡聖典：少量放射線の健康への有益効果の検証と医療への応用－特にラドン療法の適応症とその機構解明の現状－。お茶ノ水アカデミア研究会主催・文部科学省等後援シンポジウム招待講演，2005年10月28日，東京。
- ・中村隆夫，後藤佐知子，東 義晴，北脇知己，岡 久雄：情報ネットワークシステムを利用した介護支援の試み。岡山大学保健学科オープンフォーラム2005－地域医療を考える－，2005年11月5日，岡山。
- ・川辺 睦：整形外科手術時の医療スタッフのX線被ばく。低線量被ばく研究会，2005年6月25日，岡山市。
- ・上者郁夫：これだけは知っておきたい生活習慣病のミニ知識。槌の会講演会，2005年6月17日，岡山。
- ・上者郁夫：これだけは知っておきたい生活習慣病のミニ知識 Part 2。岡山県中小企業労務協会講演会，2005年7月19日，岡山。
- ・上者郁夫：生活習慣病に打ち勝つ秘訣。平成17年度岡山市教職員研修講座，2005年8月26日，岡山。
- ・上者郁夫：失敗例から学ぶ－放射線科医の懺悔－。JSAWI 2005 ワークショップ，2005年9月17日，津名郡東浦町夢舞台。
- ・上者郁夫：婦人骨盤部のMRI診断－特にdynamic MRIを中心として－。第37回北陸画像診断勉強会，2005年10月22日，金沢。
- ・竹田芳弘：日常診療における画像診断技術の現況－体の中がここまでわかる－。高校生のための大学講座，2005年8月2日，岡山。
- ・竹田芳弘：一般臨床における核医学検査の利用法。玉野市民病院講演会，2005年9月15日，玉野。
- ・勝田稔三：『放射線技師と研究活動』。岡山消化管撮影研究会，2005年6月18日，岡山。
- ・草地省蔵：心筋梗塞・狭心症について。玉野市民公開講座，2005年7月26日，玉野。
- ・草地省蔵：動脈硬化診断としてのPWV。SICMセミナー，2005年8月24日，岡山。
- ・草地省蔵：ARBの未来。ARB-Small Meeting，2005年8月31日，高松。
- ・池田 敏：検診・健診を考える。岡山県保険医協会第184回プライマリケア懇話会，2005年7月24日，岡山。
- ・池田 敏：臨床検査における正常値について。倉敷南高等学校出前講義，2005年9月15日，倉敷。
- ・池田 敏：肝臓の病気，肝機能検査。矢掛健康増進大学高齢者健康教室，2005年9月27日，矢掛町。
- ・片岡幹男：間質性肺疾患へのアプローチ。第20回美作地区呼吸器疾患研究会，2005年6月21日，津山。
- ・荒尾雄二郎：最近話題のウイルス感染症。平成16年度感染制御部門ウイルス研修会，2005年3月12日，倉敷。

5. その他

- ・住吉和子，森本美智子，岡野初枝：国試合格道場。ナーシングカレッジ，7：85-94，医学芸術社，東京，2005。
- ・森本美智子：乳がん。国試にきっと出る！疾患しっかり57，クリニカルスタディ，26(2)：84-85，2005。
- ・山岡聖典，Bruno Comby：対談 暮らしと環境に役立つエネルギー。山陽新聞，2005年11月14日。
- ・池田 敏：巻頭言 健康ブームとがん検診。日本消化器集団検診学会雑誌，43(6)：613，2005。